

7

2015  
No.128



いるま花田植えの様子 (13ページに記事掲載)

特集

2 平成27年度市政懇談会

8 うんなんの「子育て支援」

12 うんなん日和

18 雲南病院だより

24 市役所からのお知らせ ほか

17 わが家のホープ ほか

22 こんにちは、保健師です。ほか

36 7月のイベント情報 ほか



道の駅「たたらば壱番地」来場者100万人達成記念式典 (15ページに記事掲載)



## 1. 地方創生の必要性

人口減少は、地域経済の規模縮小だけでなく、人手不足や後継者不足を生み出し、このことが地域力の低下につながり、社会基盤や地域の維持にも支障を及ぼすことが懸念されています。

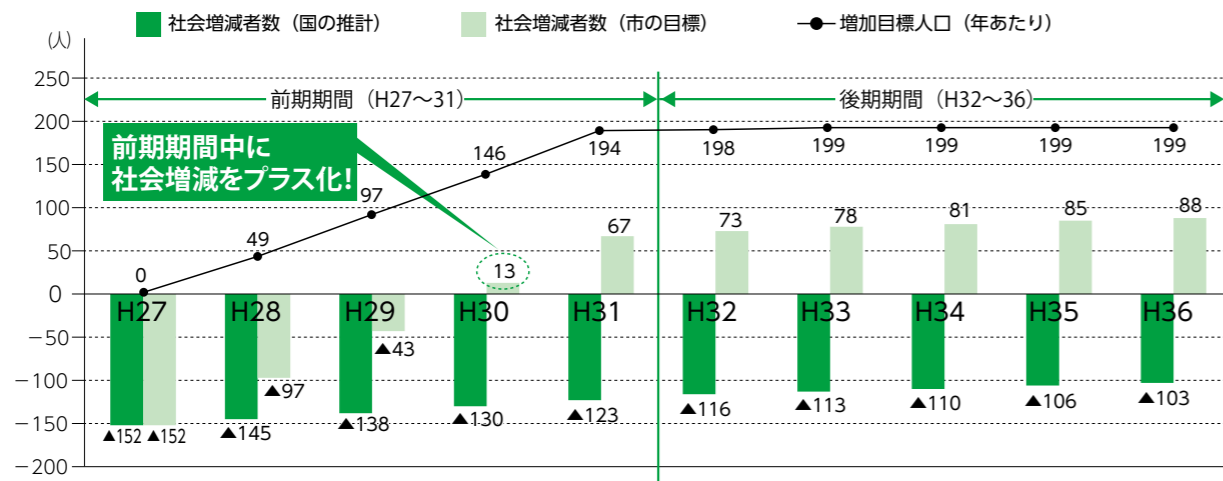
今後、「人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる」悪循環を断ち切らなければなりません。地方が弱体化すれば、地方からの人材流入が続いてきた大都市だけでなく、国全体がいずれ衰退することになります。

地方の創生こそが国全体の繁栄・活力維持に直結するため、人口、経済、地域社会の課題に対して一体的に取り組む地方創生の取り組みが必要となっています。

## 2. 雲南市の人口の社会増への挑戦

### (1) 私たちの挑戦

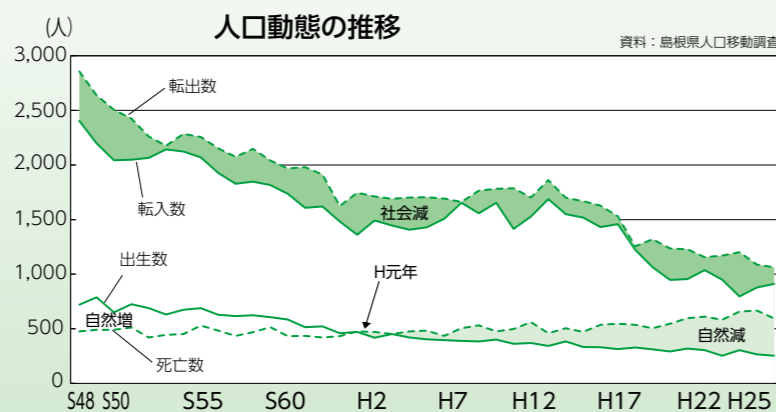
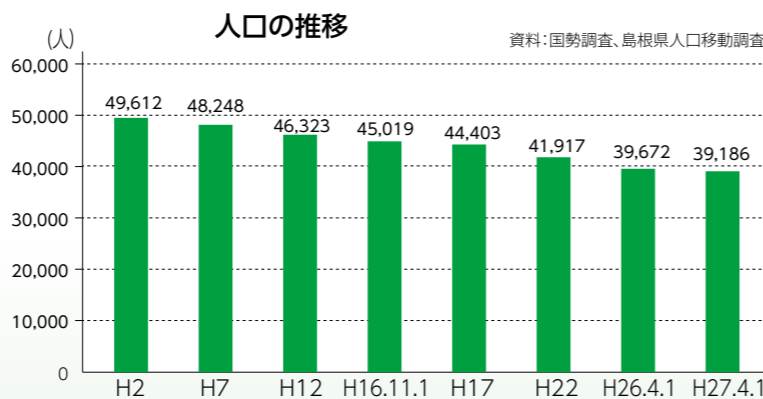
私たちは、第2次雲南市総合計画の期間中の早い段階で、社会動態による人口の減少を食い止め、増加となるまちに向け、挑戦をはじめます。



### (2) 人口および社会動態の推移と推計

雲南市の人口は自然減と社会減により、減少し続けています。特に、市内に高等教育機関がないことから、18歳から22歳にかけての転出がすすみ、その後のUターンの力も弱く、20歳代・30歳代を中心とした子育て世代の市外流出が大きくなっています。そしてこの世代の流出が少子化に拍車をかけ、自然減に影響を及ぼしています。

今後の雲南市の人口は、直近の国立社会保障・人口問題研究所の試算によると、第2次雲南市総合計画の最終年度となる平成36年には35,029人となり、さらに平成52年(2040)には27,670人になると推計されています。



# 平成27年度市政懇談会を開催します

今年度の市政懇談会は、各町地域自主組織との話し合いにより、下記の市内6会場で開催します。今回は、「第2次雲南市総合計画と地方創生の主な取り組み」について、市民の皆さんとの対話を行うことにしています。多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

### ◆市政懇談会の日程

(※開催日順)

開催町	会場	開催日時
吉田町	田井交流センター	7月7日(火) 19時~21時
加茂町	加茂文化ホール ラメール	7月9日(木) 19時~21時
大東町	大東地域交流センター	7月13日(月) 19時~21時
三刀屋町	三刀屋交流センター	7月16日(木) 19時~21時
掛合町	掛合総合センター	7月27日(月) 19時~21時
木次町	木次経済文化会館 チェリヴァホール	8月4日(火) 19時~21時

※どこの会場へ参加されても構いません

市政懇談会で説明する「第2次雲南市総合計画と地方創生の主な取り組み」は、雲南夢ネットの番組で7月2日(木)、8日(水)、23日(木)に放送し、市民の皆さんに事前にお知らせしますので、是非ご覧ください。

また、各会場に臨時の託児所を開設、手話通訳も準備します。

なお、お手数をお掛けしますが、託児所を利用される場合は、開催日の3日前までに開催町の総合センター自治振興課へ申し込みください。

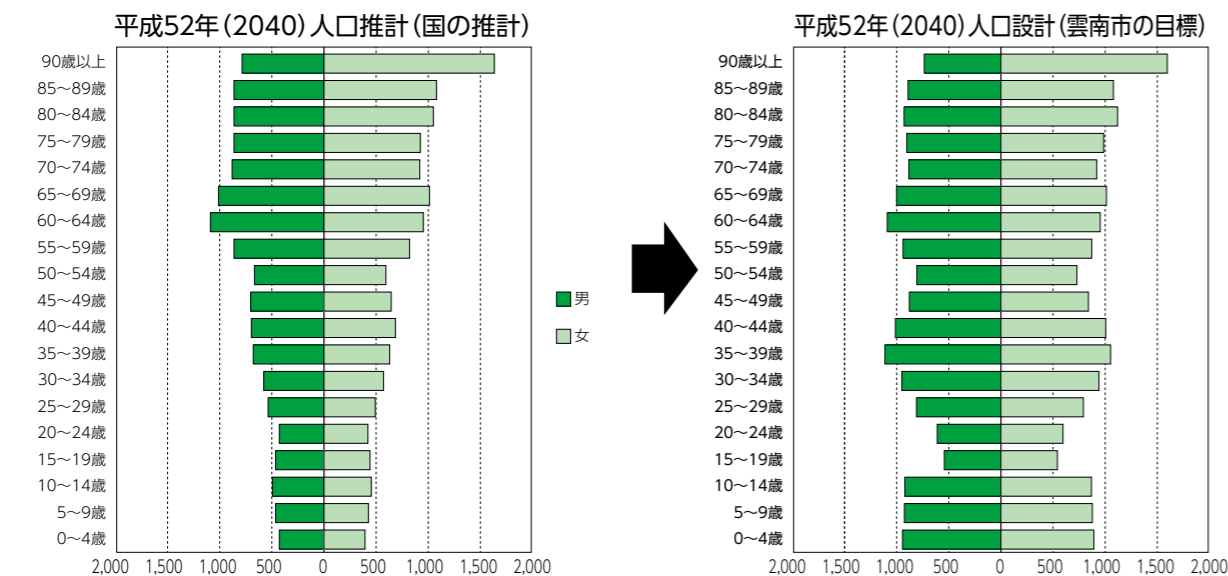
### 市長あいさつ

これからの10年。第2次雲南市総合計画に掲げた、「課題先進地」から「課題解決先進地」をめざし、20歳代・30歳代を中心とした子育て世代の市外流出の抑制と、市外からの転入促進による「人口の社会増」に挑戦していきます。そのためには、子育てしやすい環境づくりや質の高い教育の提供、雇用創出や住宅整備を進めるとともに、キャリア教育を通じた「子どもチャレンジ」、起業や地域貢献等を志す若者の「若者チャレンジ」、地域自主組織による地域づくりの「大人チャレンジ」を連鎖させ、市民の「総働」による持続可能なまちをめざします。さらに、市民一人ひとりがプラチナのように光輝く『プラチナ社会』の実現に向け、まち・ひと・しごとと創生をめざす地方創生に向けた施策も積極的に進めます。市民の皆さんにも、地域の課題解決に向けこれまで以上に取り組みをお願いします。



市長あいさつ  
平 将内閣府副大臣に雲南市の地域創生について説明する速水市長

雲南市の将来人口ピラミッド



3. まち・ひと・しごと創生 雲南市総合戦略のねらい

重点戦略 子どもチャレンジ×若者チャレンジ×大人チャレンジ

～若者誘致と人口の社会増へ～

**戦略のねらい** 国においては、若い世代が安心して働ける「しごとの創生」、安心して結婚・出産・子育てができるとともに地方への移住・定着を促進する「ひとの創生」、地方で安心して暮らせるよう地域課題を解決する「まちの創生」をすすめられています。

この創生を支えるのはすべて「ひと」であり、「ひとの創生」こそが地方創生の基礎だと雲南市は考えます。これまで雲南市では、キャリア教育による「子どもチャレンジ」、起業や地域貢献等を志す「若者チャレンジ」、地域自主組織による地域づくりの「大人チャレンジ」による「ひとづくり」や「まちづくり」に取り組み、支援してきました。これからは、「子どもチャレンジ」が「若者チャレンジ」につながり、「若者チャレンジ」が「大人チャレンジ」につながる「チャレンジの連鎖」を積極的にすすめます。これにより、雲南市はチャレンジに優しいまちになり、雲南市でチャレンジをするU I ターン者が生まれ、人口の社会増と市民・地域（事業者）・行政の「総働」による持続可能なまちづくりが展開される。雲南市はそんな未来づくりに挑戦します。

4. 平成27年度の「地方創生」「人口の社会増」に向けた主な取り組みについて

◇人口の社会増に向けた新規・拡充事業

(1) 人口の社会増に向けた新規・拡充事業費

(単位：千円)

分野	新規・拡充事業	
	うち新規分	うち拡充分
子育て	146,685	30,544
教育	53,652	7,057
雇用	55,059	20,059
住宅	34,715	7,500
若者チャレンジ	49,970	0
共通項目	26,450	21,850
合計	366,531	87,010

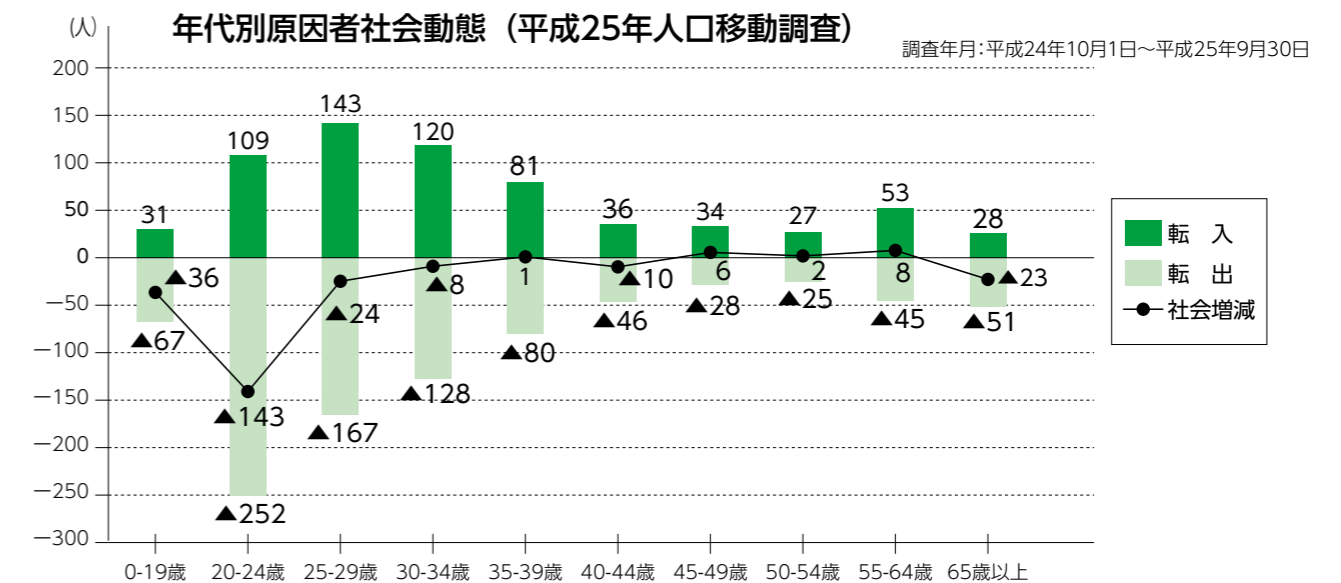
※主な新規・拡充事業費の合計額です。既存事業費は含まれていません。

社会動態の推移

(単位：人)

	実績値								
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
転入人口	1,063	947	955	1,036	951	796	877	911	830
転出人口	1,321	1,236	1,228	1,156	1,170	1,201	1,087	1,063	1,052
社会増減	▲258	▲289	▲273	▲120	▲219	▲405	▲210	▲152	▲222

※各年10月1日を基準とし、直近の国勢調査確定値を基に過去1年間の人口移動を集計したもの。平成18～26年の実績値は島根県「人口移動調査年報」による。



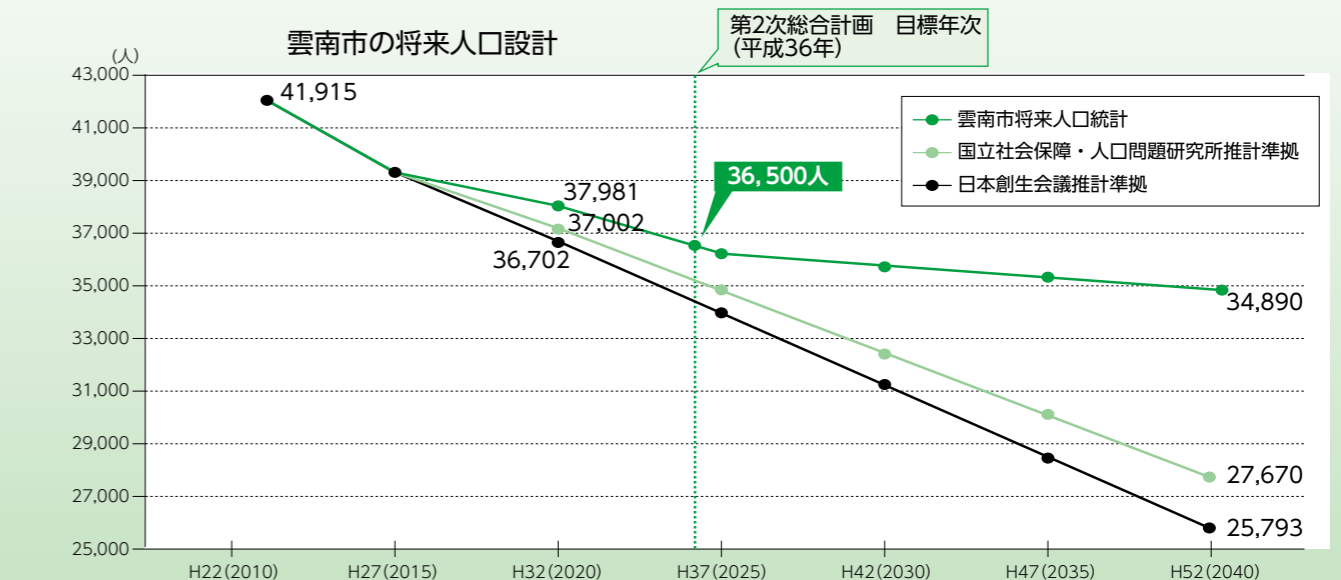
(3) 人口増に向けた取り組みおよび人口の将来展望

第2次雲南市総合計画において10年後の平成36年の目標人口を36,500人と定め、人口の社会増を図るため、市民と行政の協働により、多様な定住促進施策を展開します。

特に20歳代・30歳代を中心とした子育て世代の市外流出の抑制、市外からの転入促進のため、子育て環境の整備、質の高い教育の提供、雇用や住宅施策など魅力あるまちづくりをすすめ、長期的な出生数の向上につなげます。

さらに、「人づくり」や「若者誘致」をすすめ、市内の若者と全国から集まった若者がいきいきと課題解決にチャレンジをするまちをめざします。

これらを踏まえ、平成52年(2040年)の人口は約35,000人をめざします。



○将来人口設計は、第2次雲南市総合計画(計画期間平成27～36年)で定めた20歳代・30歳代を中心とした子育て世代の増加目標人口が続くものと仮定し、また合計特殊出生率については単年度0.03の向上を図り、平成42年(2030)に人口置換水準2.07を上限に設定して推計を行った。



- 田住宅団地が対象)
- ② **【新規】** 子育て世帯定住宅地購入支援事業  
民間売買により宅地を購入する場合、補助を行います。補助上限額 500,000 円（補助率 1/10）
  - ③ **【新規】** 定住促進住宅（木次東・加茂中団地）の入居者支援事業  
定住促進住宅の家賃を下げるるとともに、市外から転入する子育て世帯については、子どもの人数に応じて家賃を減額しています。
  - ④ **【新規】** 子育て世帯に対する固定資産税の課税免除制度  
子育て世帯が住宅を新築または建売住宅を購入した場合、その住宅にかかる固定資産税を条件に応じ 5 年または 7 年間課税免除します。
  - ⑤ **【新規】** 空き家片付け助成事業  
移住者の受け入れに必要となる空き家確保のため、新たに空き家の片付けに要する費用に対し補助を行っています。補助上限額 50,000 円（補助率 1/2）
  - ⑥ **【拡充】** 空き家改修補助事業  
空き家へ居住を希望する移住者に対し、改修に係る助成予算総額を増額することにより移住者の増加を促進しています。補助上限額 500,000 円（補助率 1/2）

## ○若者チャレンジ分野

地域課題解決に向け、課題解決型人材の育成・確保をすすめるとともに、若者たちが課題解決にチャレンジしやすい環境づくりに取り組めます。

- ① **【新規】** 中間支援組織育成・確保事業  
若者チャレンジを促進するため、多様なネットワークと専門スキルをもつ人材を中間支援組織に誘致するとともに、地域課題解決型のビジネスモデルを創出するための実践型研修プログラムを実施しています。
- ② **【新規】** ノウハウ移転推進事業  
若者のチャレンジを事業レベルまで引き上げるための資金調達や収益事業化の仕組みづくりを行うため、都市部人材を活用し、専門ノウハウ・スキルの習得（ノウハウ移転）を図っています。
- ③ **【新規】** 大学機関と連携した人材育成事業  
大学機関と連携し、実社会で求められる課題解決力を身につける学びと成長を意図した長期フィールドワーク学習を中心とした授業カリキュラムを開発します。
- ④ **【新規】** 地域医療人材の誘致・育成事業  
雲南市立病院・NPO 法人と連携し、地域医療を志す若手医療人材の誘致・育成に取り組めます。
- ⑤ **【新規】** 地域づくり応援人材配置事業  
地域課題解決に向け、希望する地域自主組織に、地域が求める若手人材を配置し、地域の課題解決と地域単位での定住化をめざします。

## ○共通項目

- ① **【拡充】** 定住対策促進事業  
人口の社会増に向け、移住者への情報発信や定住推進員の増員による受入体制の強化を図っています。また、三日市シェアオフィスを活用して多様な人材との交流や移住ツアーイベントによる交流を進めます。
- ② **【拡充】** 子育て支援等情報発信事業  
詳細は、11 ページをご覧ください。
- ③ **【拡充】** 独身男女の出会いの場創出補助事業  
結婚対策として、結婚活動支援団体が行う独身男女の出会いの場創出イベントや婚活センスアップセミナー開催に対する助成を行います。

## (2) 分野ごとの主な事業

### ○子育て分野

子育てに伴う経済的負担の軽減を図るとともに、児童・幼児受入施設の確保など安心して子育てできる環境づくりに取り組めます。

詳細は、8 ページをご覧ください。

### ○教育分野

自立した大人になるためのキャリア教育を推進し、知徳体のバランスの向上と、学力の向上対策に積極的に取り組めます。

- ① **【新規】** キャリア教育推進事業
  - ・NPO 法人との協働によるキャリア教育の推進  
NPO 法人や大学生インターンの人材を活用し、雲南市独自のキャリア教育の発展・拡充を図ります。また、NPO 法人が持つノウハウ等を活用し、不登校をはじめ様々な困難を抱えている子どもへの各種プログラムの提供・個別のケア・居場所づくりを「おんせんキャンパス（元温泉小学校）」を拠点に行っています。
  - ・スーパーティーチャー活用事業  
高い指導力を持つスーパーティーチャーを誘致して、児童生徒の学力向上に向けた特別授業などを行います。
- ② **【新規】** タブレット端末等を活用した学習推進調査研究事業  
学力向上に向け、タブレット端末等を効果的に活用する授業について、モデル校を指定して、調査研究を行います。
- ③ **【新規】** 土曜日の教育支援事業  
学生や社会人、地域の大人と連携・協働しながら、子どもの発達段階に応じた体験学習プログラムの提供や補習授業に取り組んでいます。

### ○雇用分野

企業誘致や地域内での地場産業の振興等に加え、起業・事業承継の支援を行い、地域の活力を生み出す産業振興に取り組めます。

- ① **【新規】** 神原企業団地整備事業  
加茂町内の神原企業団地の平成 30 年度の分譲開始に向けた、国道 54 号からの幹線道路の用地調査・取得および松江自動車道へのスマート IC 設置に向けた調査検討を行います。このほか、雲南市土地開発公社において、幹線道路の整備にあわせて南加茂企業団地拡張事業の検討を行います。
- ② **【拡充】** 産業振興センター運営事業  
産業振興センターに、企業誘致や起業、事業承継サポートを行う専門家を配置し、企業誘致や起業等による雇用創出を図ります。

### ○住宅分野

子育て世帯のマイホーム建設の促進やUターン者の拡大、定住促進に向けて、住まいの建設や確保などに関する支援の充実などに取り組めます。

- ① **【新規】** 子育て世帯定住宅地貸付け事業  
市有宅地を 25 年間有償貸付し、貸付終了後に無償譲渡します。（木次町の下熊谷西住宅団地、吉田町の吉





○ 木次子育て支援センター“くりおね” 土曜開所時間延長 【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

斐伊保育所に併設されている子育て支援センター“くりおね”は、子ども同士のふれあいの場として、また保護者同士の仲間作り交流の場としても集うことができ、4月から土曜日開所時間をこれまでの9:00~12:00から9:00~16:00に延長しています。



木次子育て支援センター“くりおね”



室内の様子

○ 子育てに関する相談や支援の充実 【問】子ども家庭支援課 ☎ 0854-40-1067

平成27年度から、乳幼児期からの子どもの発達や不登校および就労などの支援を行う総合的な相談窓口として、雲南市子ども家庭支援センター（愛称『すワン』）を開設しました。

子育ての悩みについて、お気軽に相談してください。

子ども家庭支援センター『すワン』  
雲南市役所3階（子ども家庭支援課内）  
電話番号 ☎ 0854-40-1067  
相談受付時間 9:00~17:00  
（土・日・祝日を除く）

※『すワン』とは、  
すてきな オンリーワン  
すまいる ナンバーワン  
すのまま ベストワン  
から命名しています。



○ 子ども医療費助成制度 【問】市民生活課 ☎ 0854-40-1031

次世代を担う子どもの健全な育成および安心して子どもを生み育てることができる環境づくりの一層の充実を図るため、0歳から中学3年生までの入院・通院・薬局等<sup>※1</sup>、中学校卒業から20歳未満の方の慢性呼吸器等14疾患群<sup>※2</sup>にかかる入院を対象に助成を行います。

雲南市独自助成制度

雲南市では、保護者の方の負担を軽減するため、県制度に独自で上乗せ助成をし“医療費の無料化”を実施しています。助成制度の内容は次のとおりです。

【自己負担額/平成27年7月~】※1ヵ月1医療機関あたり

	入院	通院	薬局等	参考
0歳~中学3年生	0円	0円	0円	【島根県制度】 0歳~未就学児まで 入院：2,000円/月 通院：1,000円/月 薬局：0円
中学校卒業~20歳未満者の慢性呼吸器疾患等14疾患群にかかる入院	0円 ※所得制限なし			【島根県制度】 入院：15,000円/月 ※所得制限あり/児童手当特例給付の基準額に準ずる

- ※1 薬局等とは、薬局、柔道整復施術所、はり・きゅう及びあんま・マッサージ施術所、治療用装具製作所、訪問看護ステーションのことです。（いずれも医療保険適用治療をしたときです。）
- ※2 14疾患群とは、①悪性新生物 ②慢性腎疾患 ③慢性呼吸器疾患 ④慢性心疾患 ⑤内分泌疾患 ⑥膠原病 ⑦糖尿病 ⑧先天性代謝異常 ⑨血液疾患 ⑩免疫疾患 ⑪神経・筋疾患 ⑫慢性消化器疾患 ⑬染色体または遺伝子に変化を伴う症候群 ⑭皮膚疾患 のうち、保健所長の意見により市長が認定した疾患です。

◇健康保険適用外の費用や入院時の食事代・部屋代・病衣代などは、助成対象外で本人負担になります。

新 うんなんの『子育て支援』シリーズ

雲南市は平成27年度から一層の  
子育て環境の充実に取り組みます!

第2弾 子育て支援について

平成26年度に市内の保護者の方を対象に行ったアンケートでいただいた貴重なご意見を参考に、子育てしやすい環境づくりに向け、「子育て」「教育」「住宅」関係の制度の新設・拡充を行います!

今月号では、先月号に引き続き「子育て」分野について、経済的負担の軽減を図るなど、安心して子育てできる環境づくりに関する支援について紹介します。

支援内容

○ 第3子以降の保育料無料の実施 【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の場合、第3子以降の児童が保育所、幼稚園、認定こども園に入所（園）された際の保育料を無料にしています。

【対象施設】市内公立・私立保育所（園）、幼稚園、認定こども園



○ 安価な保育所保育料と市独自の土曜減免の実施 【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

国基準額に対して“40%減免”の保育料設定と、年度を通じてすべての土曜日を休まれる場合の“土曜保育減免（さらに20%減免）”を実施しています。これにより県内8市の中でも低い保育料設定となっています。

【対象施設】市内公立・私立保育所（園）、認定こども園

○ 病後児保育施設の平成28年度新設 【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

市内2カ所ある病後児保育施設\*（病気回復期の子どもを一時的に預かる施設）に加えて、平成28年度から三刀屋健康福祉センター内に病後児保育施設を設置するための整備を進めています。

※だいたう病後児保育室つくし  
掛合保育所病後児保育室



三刀屋健康福祉センター

○ 認定こども園の推進 【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

保護者の就労形態に関わらず、子どもたちに質の高い教育・保育の提供を行うため、認定こども園\*化を順次進めます。

※就学前の子どもに幼児教育と保育を一体的に行う施設（現在市内の認定こども園は木次こども園）



木次こども園



室内の様子





## 子育てに関する情報をひとまとめ！

# 雲南市子育てポータルサイトを開設します

市では、子育てをしている皆さんへ、子育てに関する情報を積極的に発信するため「子育てポータルサイト」を開設します。

このサイトでは、妊娠から出産、就学まで子育て支援に関する制度やサービスを目的別に検索でき、必要な情報へすぐにたどりつけるなど、わかりやすい内容の構成となっています。

市では、今後も「子育てするなら雲南市」をめざし、市民の皆さんにとって子育てしやすい環境を整備し、あわせて、市外の子育て世代の方へも情報発信を行い、移住・定住促進にもつなげます。



目的別に検索できる!!



スマートフォン・タブレット端末にも対応

### 「子育てポータルサイト」の主な特長

#### ★ テーマごとに情報を一覧表示

「医療」「お金」「教育・保育」などのテーマごとに情報を分類し、分かりやすく情報を整理しています。

#### ★ ライフステージごとに表示

妊娠、出産など、手続きや利用のタイミングを逃さないよう、お子さんの成長にあわせた情報を提供します。

#### ★ 便利な機能

- ・予防接種や乳児健診などの日程が一目でわかるカレンダー機能
- ・スマートフォン・タブレット端末にも対応

### 「子育てポータルサイト」を見るには…

- ◇検索サイトで「雲南市 子育て」と入力して検索
- ◇雲南市ホームページの右上のバナー「雲南市子育てポータルサイト」をクリック
- ◇<http://kosodate-unnan.jp>または、右記のQRコードから



### ○ 一般不妊治療費助成制度

【問】健康推進課 ☎ 0854-40-1045

一般不妊治療を受ける夫婦に対し一般不妊治療に係る費用を一部助成します。平成27年度より、一般不妊治療費助成制度の1年間の助成上限額を10万円に増額しました。

#### 【対象者】

- ・戸籍上の婚姻関係であって、夫婦もしくは夫婦のいずれかが市内に住所を有している方
- ・夫または妻が医療保険各法による医療保険の被保険者、組合員または被扶養者である方
- ・産婦人科または泌尿器科において一般不妊治療を受けた方

#### 【助成内容】

一般不妊治療費のうち、1年間につき10万円を上限とします。

ただし、医療保険各法に基づく保険者または共済組合の規約等により、その不妊治療に要する費用に対し、給付が行われる場合はその額を控除した額とします。

なお、平成27年4月1日以降に申請されたものから助成上限額を10万円とします。

#### 【助成期間】

一般不妊治療を受けた日（医療機関証明書の初回受診）から起算して3年間

#### 【申請方法】

下記の書類を健康推進課まで持参または郵送してください。

- (1)一般不妊治療費助成金交付申請書
- (2)医療機関証明書
- (3)一般不妊治療に要した費用の領収書と明細書（原本）
- (4)戸籍抄本または外国人登録原票記載事項証明書
- (5)健康保険証の写し

※1年間の申請については、1年間終了後、その終了日の属する年度内とします。



### ○ 特定不妊治療費助成制度

【問】健康推進課 ☎ 0854-40-1045

特定不妊治療を受ける夫婦に対し特定不妊治療に係る費用を一部助成します。

#### 【対象者】

- ・島根県特定不妊治療費助成事業により島根県知事から助成決定を受けている方
- ・戸籍上の婚姻関係であって、申請時に夫婦もしくは夫婦のいずれかが市内に住所を有している方

#### 【助成内容】

1夫婦に対し、当該夫婦が島根県特定不妊治療費助成事業による当該補助額を控除した額の2分の1以内とし、1夫婦1回の治療につき7万5千円までを上限とします。

また、1年度あたり2回を限度に助成します。

#### 【助成期間】

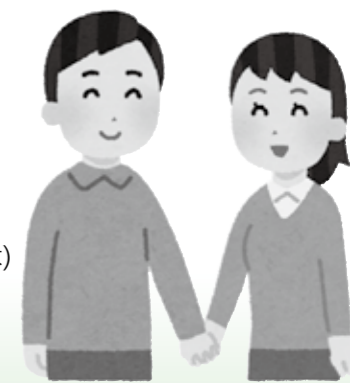
雲南市の交付決定を最初に受けた日の属する年度から通算して5年間

#### 【申請方法】

下記の書類を健康推進課まで持参または郵送してください。

- (1)特定不妊治療費助成金交付申請書
- (2)島根県が発行した特定不妊治療費助成事業承認決定通知書（原本）
- (3)医療機関が発行した特定不妊治療費に関わる領収書および明細書（原本）
- (4)島根県に提出した特定不妊治療費助成事業受診等証明書（写し）
- (5)夫および妻の住所を確認できる書類（住民票等）

※島根県の助成決定を受けた日の属する年度内に申請してください。



※詳しくは、各担当課まで問い合わせいただくか、雲南市ホームページをご覧ください。



5/16~5/17



## 全日本マスターズレガッタが開催！

さくらおろち湖（尾原ダム）を会場に、第8回全日本マスターズレガッタが開催されました。

この大会は、公益社団法人日本ボート協会（会長 大久保尚武さん）が主催する全国規模の大会で、全国から27歳以上のマスターズ選手111団体、453クルー、986人が集まり、レースを楽しみました。特に1日目の午後に行われたエイト種目のレースは圧巻で、地方ではあまり見ることができない大型艇のレースが次々と行われ、岸からは大きな声援が飛び交っていました。

また、1日目のレース終了後には三刀屋文化体育館アスバルでレセプションパーティーが開催され、酒樽の鏡開きによる乾杯や深野神楽保存会（会長 河角義隆さん）による神楽の披露、琵琶湖周航の歌の合唱などが続かなかで、親睦と交流を深めました。

来年の7月28日から8月1日には同会場において、全国高校総体（インターハイ）のボート競技大会が開催されます。



レセプションパーティーの様子



見応えのあったエイトのレース

5/24



## 豊作を祈る伝統行事『入間花田植え』開催！

掛合町入間地区に伝わる『入間花田植え』が、入間花田植え保存会（会長 小豆澤政廣さん）の主催により、長栄寺前の水田で行われ、市内外から100人を超える写真愛好家たちが詰めかけました。

花田植えは、入間花田植え保存会が途絶えていた伝統文化を次世代に伝え、地域活性化を図ろうと、平成14年から毎年開催されています。

当日は、早稲田大学の学生や国際交流員、研修生などの外国人を含め多くの方が参加し、入間交流センターから水田までパレードした後、囃子の太鼓や笛、踊りに合わせ、早乙女たち39人が一列に並び菅笠にかすり姿で賑やかに田植えを行いました。



パレードの様子



## うんなん日和



4/26



## 無料法律相談会が開催されました

木次経済文化会館チェリヴァホールで、大阪・滋賀の弁護士等による無料法律相談会が開催され、12人の相談がありました。

この相談会は、「地方にも法的サービスの充実を」と、弁護士等有志のボランティアにより全国各地で開催されているもので、今回で17回目を迎えました。

相談会にあわせ、雲南市特別名誉顧問 堀 泰典さんをはじめ、「災害からの危機管理」と題して藤田勝利弁護士に、また「特殊詐欺被害」と題して敷下貴幸弁護士に講演していただきました。



講演会の様子

5/10



## 交通事故ゼロ雲南関所を開設しました

春の全国交通安全運動期間が始まる前日の5月10日（日）、雲南市交通安全対策協議会主催の「交通事故ゼロ雲南関所」（テント村）を雲南警察署駐車場で開設しました。

当日は、一日ちびっ子おまわりさんに任命された三刀屋幼稚園の園児が「運転気を付けてね」と大きな声で元気に呼びかけ、ドライバーと参加者の皆さんにチラシやタオルも手渡し、交通安全を呼びかけました。



ドライバーに啓発チラシを手渡す三刀屋幼稚園園児

5/11



## 交通ルールを守ろう！交通安全街頭アピール

春の全国交通安全運動期間に伴い、雲南市交通安全対策協議会加茂支部では、加茂健康福祉センターかもてらす前の国道54号線沿いにおいて、交通安全街頭アピールを行いました。

当日は、参加された支部会員の皆さんがのぼり旗や横断幕などを持ち、通行する車両に交通安全を呼び掛けました。



国道54号線を通行する車両に交通安全をアピールする様子



5/29  **出雲養護学校雲南分教室の竣工式・定礎式が挙行されました！**

4月7日（火）に開設した島根県立出雲養護学校雲南分教室（校長原田雅史さん）の竣工式が行われました。藤原孝行島根県教育長をはじめ多くの来賓の方が出席されました。

また、式の後には生徒が日頃の授業で練習した踊りや歌が披露され、竣工式に先立ち定礎式も行われました。

この雲南分教室は高等部の分教室で、設置学級は1学年1学級8人（単一障がい）です。現在は、2年生3人、1年生7人計10人の生徒が在籍しています。

雲南分教室の概要については、27ページに記載していますのでご覧ください。



あいさつをする原田校長



5/29  **「幸雲南塾2015プレセミナー」を開催しました！**

雲南市では、社会起業家や地域貢献を志す若い人材の発掘・育成を目的とした「幸雲南塾」を平成23年度より開講しています。

6月20日（土）の「幸雲南塾2015」開講の前に、木次町の三新塔交流センターを会場に、約40人の参加者が集い、プレセミナーを開催しました。

プレセミナーでは、幸雲南塾卒業生による事例紹介、プログラムの説明、個別相談会を行いました。

今年度の「幸雲南塾」は、地域課題の解決につながる仕事づくりや地域資源を活かした産業創出を志す人材育成を目的とした「幸雲南塾2015」と地域貢献やマイプランの実現を志す方々に向けた月例勉強会「ラボアカデミー」の2つのプログラムで開催します。

「幸雲南塾2015」に注目してください！



プレセミナー参加者の皆さん



5/30  **道の駅「たたらば壱番地」が来場者100万人を達成しました！**

平成25年3月にオープンした道の駅「たたらば壱番地」が来場者100万人を達成し、セレモニーと記念式典が行われました。記念すべき100万人目の来場者は、山口市から出雲大社に家族5人で向かう途中の村中恒美さんご家族でした。村中さんには、記念品として雲南市の特産品などが贈られました。

中国横断自動車道尾道松江線が3月に全面開通したことにより、5月の大型連休期間中の客足が伸び、予想よりも1ヵ月早い100万人達成となりました。



記念式典出席者記念写真



100万人目の来場者 村中恒美さん・睦子さんご夫妻

5/27  **チャレンジデー2015の結果**

チャレンジデー2015は、秋田県鹿角市との対戦になり、多くの市民の皆さんに参加いただきました。雲南市は58.4%の参加があり、対戦には敗れましたが、参加率が50%を超えたことから金メダルを獲得しました。

今回のメインイベントとして斐伊体育館で開催した「うんなんチャレンジパーク」にも多くの市民の皆さんに参加していただき大いに盛り上がりしました。

	参加者数	参加率
雲南市	23,905人	58.4%
鹿角市	22,610人	68.0%

(2015年2月の住民基本台帳登録人口による参加率)



掛合町軽スポーツ大会  
掛合体育館と旧掛合小学校体育館を会場に「掛合町軽スポーツ大会」が開催され、屋内ベタンクなどを楽しみました。



吉田町高齢者スポーツ大会 ペタンク  
今年も多くの皆さんの参加がありました。暑い中でも元気な様子にこちらも元気をもらいました。



チャレンジマンも活躍！  
一宮交流センターで三刀屋幼稚園の園児たちと一緒にラジオ体操をして楽しく交流しました。また、園児たちとジャンボ巻きずしに挑戦しました。



エアロビ・ヨガ  
大東公園体育館では、約250人の参加のもと、エアロビやヨガを楽しみました。

今年のメインイベント「うんなんチャレンジパーク」に多くの皆さんが来園



パターゴルフ  
夕方からは小学生も参加してくれました。迷路のようにセットされた会場にビックリ！



フリースロー  
出雲養護学校雲南分教室の生徒たちが参加してくれました。



雲南市グランドゴルフ大会（加茂町）  
市内外から約280人の参加のもと、雲南市グランドゴルフ大会が開催されました。天候にも恵まれ、大熱戦が繰り広げられました。

雲南市役所では、このチャレンジデーのために作った出雲弁の号令によるラジオ体操を昼休みに行いました。

なお、この「雲南市チャレンジデーヴァージョンラジオ体操第1」のCDをお貸します。地域の運動会、各種体育行事の準備運動などでご利用ください。

【問】社会教育課 ☎ 0854-40-1073



ビーチバレーボール交歓会（三刀屋町）  
28チームの参加があり、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく体を動かし交流が行われました。





岡山 良さん・暉ちゃんのお子さん  
めくみ 愛ちゃん (三刀屋町栗谷)  
平成 26年 7月 16日 生まれ  
1歳おめでとう 兄ちゃんお姉ちゃん大好きめくちゃん、いっぱい遊んで大きくなってね♪



伊藤 豊さん・恵さんのお子さん  
りんか 凛珂ちゃん (加茂町加茂中)  
平成 26年 7月 15日 生まれ  
イケズの凛ちゃん、1歳おめでとう 添ご飯をたくさん食べて元気にすくすく育ててね♪



景山潤也さん・優奈さんのお子さん  
りんあ 莉愛ちゃん (木次町東日登)  
平成 26年 7月 8日 生まれ  
りんあちゃん 1歳のお誕生日おめでとう 添これから元気に育ててね♡



青木 悟さん・裕子さんのお子さん  
みお 滯ちゃん (大東町田中)  
平成 26年 7月 22日 生まれ  
☆祝1歳☆ よく笑い、よく喋り、よく寝る みおちゃん♡ いつも笑いをありがとう! 笑 これからも楽しい思い出いっぱい作ろうね♡



鳥谷淳志さん・久美子さんのお子さん  
かりん 華凜ちゃん (大東町下佐世)  
平成 26年 7月 19日 生まれ  
華凜ちゃん1歳おめでとう ☆お兄ちゃん達といっぱい遊んで、元気にたくましく大きくなってね♪



三浦雄一郎さん・美沙子さんのお子さん  
ゆみこ 祐美子ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成 26年 7月 16日 生まれ  
すぐに大きくなるから、どの瞬間も大切にしたいな。心やさしく可愛い女の子になりますように。

8月で満1歳 (平成26年8月生まれ) のお子さんを募集!

①写真、②お子さんの名前(ふりがな)、③お子さんの誕生日、④ご両親の名前(ふりがな)、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで7月6日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町木次 1013-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係  
E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015  
※市ホームページにも市報うんなんに掲載します。  
※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当該課から電話がないときは問い合わせください。



岩田宏樹さん・佳子さんのお子さん  
りんたろう 倫太郎ちゃん (大東町北村)  
平成 26年 7月 26日 生まれ  
笑っても 泣いても いつでも どんな時も家族みんな倫太郎が大好き 添のびのびと大きくなってね♡

5/31



たんぼの学校～田植えコース～が開校!

「日本の棚田百選」に選ばれた大東町山王寺本郷地区において、山王寺本郷棚田実行委員会(実行委員長 高島幹雄さん)の主催による今年で第10回となる「たんぼの学校」が開校しました。

素晴らしい自然の中で、棚田のオーナー家族8組など約70人の参加者が土と水にふれ、田植え・さつまいもの苗植を体験しました。農村環境に対する豊かな感性と見識を育て、棚田の持つ役割や棚田を守る活動へと広がることを願っています。

◎今後の開催予定

- ・7月25日(土) たんぼの学校～自然調べコース～・棚田コンサート 生き物観察・メロディーボックスの皆さんが子ども向けの演奏会を行います。
- ・9月27日(日)(予定) たんぼの学校～稲刈りコース～
- ・11月1日(日)(予定) たんぼの学校～収穫祭コース～・棚田祭り



市長コラム

地域の魅力に磨きをかける努力を

5月30日(土)、中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)沿いの道の駅「たたらば壱番地」の来場者数が、オープン以来2年3カ月で100万人に到達しました。該当者は山口県から出雲大社に向われるご家族で、予期せぬ出来事に驚きながらも喜びのご様子でした。

ここ3年、古事記1300年祭、出雲大社の遷宮としてご結婚の儀と島根への追い風で、雲南市にも多くの観光客にお越しいただきました。加えて、いよいよの「中国やまなみ街道」の全線開通で、「道の駅たたらば壱番地」への来客はこれまでの約1.2倍と聞いています。

駐車している車を見ますと広島はもとより福山、岡山、大阪など広範囲からであり、高速道路の全線開通効果のすごさを改めて実感すると共に、逆に地元から高速道路で人、物、金が出て行かないように地域の魅力に磨きをかけるさらなる努力が求められます。

4月1日には雲南市観光協会の法人化、中心市街地活性化推進協議会も立ち上がり、本年度中に活性化基本計画も策定されます。雲南市の飛躍の10年を期し、着実・迅速な歩みが求められます。



道の駅「たたらば壱番地」100万人達成記念式典であいさつする速水市長

通信販売 テレビショッピング

こんな言葉にご用心!

＜事例＞ テレビショッピングで健康食品がキャンペーンで格安だったので注文した。一度だけの注文のはずが翌月も届いた。

ちょっと立ち止まって考えてみましょう

- ★なぜ通常価格よりも格安なのでしょうか?
- ★返品についてどのような説明がありましたか?

被害防止のポイント

- ①通信販売にはクーリング・オフ制度はないので無条件で返品はできません。通信販売業者が決めた返品規定に従うことになります。
- ②注文する内容は申し込み前に必ず確認しましょう。
- ③広告や注文時に、返品についての説明をしっかりと確認しましょう。

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



# 雲南病院だより



検査科より

## 『雲南市立病院の

### 縁の下の力持ち！

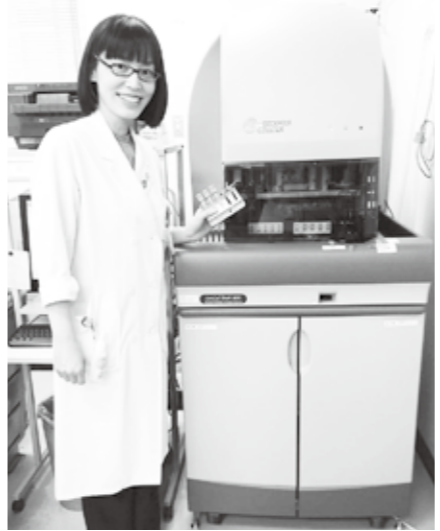
### 「検査科」です」

検査科では、心電図や超音波など患者さんに接して行う生理検査や、患者さんの血液や尿などを採って行う検体検査を行っています。どちらも現在の身体の状態を目に見える波形や数値にして、診療の場に提供しています。

当院には様々な検査機器がありますが、今年2月、12年間大切に使用してきた「全自動血球計数装置」を新しい更新しました。この機械は血液の中の赤血球・白血球・血小板の計数や、白血球を5種類に分類してその比率を出すことなど様々な分析ができ、短時間

間でも有益な検査結果を診療の場に提供できるようにになりました。検査科は確かな知識と技術を持った検査技師と、高性能な機械とが力を合わせて、皆さんに安全安心な医療が提供できるよう日々取り組んでいます。

定しています。その結果が正しいかどうかは1つずつ検査技師が確認して報告しています。また、それらの機械が正常に動くように保守点検にも務めています。



▲更新した全自動血球計数装置



▲最優秀賞を受賞した検査科「おちらとやらこいサークル」

この業務改善がサービスの向上につながるようスタッフ一同がんばっていきましょう。今度は11月に三重県で開催される全国大会に参加します。応援よろしくお願ひします！

## 院内QC活動

### 検査科最優秀賞受賞

QC「品質管理 (Quality Control=Q)」活動とは、コスト削減、業務改善、能率向上、モラル向上、安全管理、生産性の向上、サービス向上等に該当する病院方針に則ったその部署独自のテーマを掲げ、QCの手法に沿った取り組みをいいます。雲南市立病院では5年前から自主的にQC活動に取り組んできました。

3月7日に第5回目となる院内QC活動発表大会が開催

され、院内8部署から活動発表が行われました。そして、なんと検査科は見事最優秀賞を受賞することができました！

受賞内容のテーマは「血液検査業務の煩雑さを何とかしたい!!」まずは分類標本作製について見直そうです。取り組み内容は、業務内容である血液検査の工程を10の作業工程に絞り、煩雑度合いを整理し、その度合いの高かった4つの項目の要因分析を行い、対策を立案、実施するということです。なんと、結果目標達成率は100%を記録できました！

## 看護の日にイベントを開催しました

5月12日(火)、雲南市立病院1階ロビーにて開催しました。

雨天にもかかわらず、80人もの方に参加していただきました。

ロビーでは無料で血圧測定、体脂肪測定、血管年齢測定、骨密度測定や健康相談などを行い、病棟では患者さん一人ひとりにメッセージカードを送り、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、分かち合いました。地域の方からは「普段できない測定ができて良かった!」「気軽に相談できて良かった!」などの感想をいただき、看護職一同大変うれしく感じました。



▲「看護の日イベント」測定コーナーの様子

次年度の看護の日も皆さん楽しみにしててくださいね。

### ★看護の日★

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日を「看護の日」、この日を含む日曜日から土曜日までを「看護週間」として、1990年に制定されました。

21世紀の少子・高齢化社会を支えるため、住民一人ひとりが看護への関心を高め、やさしさと思いやりの心を育ててもらおうと、県内の各病院でも様々な「看護の日および看護週間」イベントが開催されています。

## 看護職のWLB推進

### カンゴサウルス賞 受賞

5月13日(水)に青山ダイヤモンドホール(東京都)において「第3回看護職のWLB推進カンゴサウルス賞授賞式」が開催され、当院も表彰を受けました。この賞は、日本看護協会が主催する看護職のワーク・ライフ・バランス(WLB)・仕事と生活の調和)推進事業に参加し、3年間取り組みを続けた医療施設の努力と成果を表彰するものです。

当院は、平成24年度から取り組みを始め、①制度の周知 ②労働環境



▲表彰式の様子



▲記念撮影

の改善 ③キャリアアップ支援の3点に重点を置き活動を継続していきます。日本看護協会の坂本が会長より当院から参加した看護師2人が表彰状をいただき、マスケットキャラクタ「カンゴサウルス」のぬいぐるみもいただきました。表彰式終了後には、坂本会長や島根県の参加者の皆さんと一緒に記念撮影もしました!



# 病院玄関でさつき展を開催しました

昨年引き続き、元病院職員のおおくぼ 壽さんにご協力をいただき、正面玄関のスペースにて5月18日（月）から3週間、さつき展を開催しました。大久保さんのさつき展は、今では病院展示の名物となっています。週替わりで色とりどりの見事なさつきを展示していただき、病院を訪れた地域の皆さんから感嘆の声が出ていました。



▲展示されたさつきに見入る来院者



## 院内サロンふれ愛♥

7・8・9月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

7月10日（金）・24日（金） 時間：13時30分から15時30分

8月14日（金）・28日\*（金） 場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

9月11日（金）・25日（金） お気軽にお越しください。

※8月28日は「がんピアサポーター相談会」を院内サロンふれ愛で行っています。がんを体験した仲間と話をしてみませんか？相談は無料です。プライバシーは守ります。

院内サロンとは：  
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。  
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602



栄養管理科より

# 患者さんの「おいしい！」が 私たちの喜びです

こんにちは、栄養管理科です！私たちは限られた厨房や機器を最大限に活用して、入院中の患者さんにおいしい食事を提供できるよう、職員一同、工夫を重ねています。

色々な調理器具を使用し、患者さんの病状に合せた食事を作っています。今回はその内の一つ、スチームコンベクションで作った料理を紹介します。スチームコンベクションは、主に「蒸す」「焼く」の機能を備えた、病院の食事作りに毎日活躍している機器です。魚や卵、ハンバーグなどの焼き物に加え、茶碗蒸や温泉卵などの蒸し料理や、ゆで野菜やキノコソースなど様々な調理ができます。このような便利な器具を使いながらも、栄養管理科では手作業による工夫を凝らしています。例えば、麩をミキサーでペースト状にしたものを具材に混ぜ、食べ物を柔らかく仕上げることで、噛んだり、飲み込んだりする力が弱い患者さんにもおいしく食べてもらえるよう努めています。

※写真はスチームコンベクションで作った料理の一例です。



スチームコンベクションで作ったハンバーグ



スチームコンベクションで作った豆腐のキノコソース



## 展示コーナーのご紹介

雲南市立病院玄関ロビーには、大東おりづる会(会長 恩田磯子さん)の皆さんによる展示が行われています。5月は紫陽花でした。6、7月は蛍や七夕のおりづる展示を予定しています。皆さんぜひご覧ください。

大東おりづる会  
「紫陽花」





市が毎年実施している若者チャレンジ支援『幸雲南塾』の塾生を紹介する

# 未来をつくる若者チャレンジ

第3回目は**みんなくAda-n** (古民家を改修した交流活動ができる施設)

掛合町出身の**松本 悠**さん (幸雲南塾2期・4期生)、**中澤太輔**さん (幸雲南塾3期・4期生) です。

～力になった「なんだとーこのやろう」～

なぜ幸雲南塾に参加したのですか？

**【松本】** その当時の現状を打破したくて参加しました。タイミングよく知り合いの方から、幸雲南塾を教えてもらったので、とりあえず「えいやっ」で参加しました。

**【中澤】** 自分は3期からですが、参加した理由は若い仲間がほしかったからです。この民家を借りてはいましたが、どう活用していくか、具体的なプランがなかったこともあり、他の人からの意見を聞きたいと思いました。翌年の4期では、チームでも参加可能になったので3人のチームで応募しました。

参加したことが何につながりましたか。

**【松本】** 端的に言うと友達がとても増えました。しかも、参加している人はそれぞれの分野で「これをやりたい！」という熱い人ばかり。自分も何かやろうかと思っていたので、各々のイベント等に参加することで更に輪が広がりました。このネットワークは人生を楽しくする大切な財産です。

**【中澤】** 塾では、参加者からコメントシートをもらうのですが、結構、イライラしていましたね(笑)。「ここがダメじゃないか」「地域と絡まないの意味がない」とか書かれて、そのときは受け入れられなくて葛藤があったけど、今思うと、

絶対に必要でした。あと、講師の方の言葉が印象に残っています。「今できなかったら、一生成し遂げられない」と。「なんだとーこのやろう」って思ったけど、今思えば確かにそうだ！言うとおりで！と。

「みんなくAda-n」というチーム名、珍しい名前ですが、込めた思いは？

**【中澤】** 「みんなく」は、みんなの家。「Ada-n」は、出雲弁で驚いたときに出る言葉です。来たら驚きのあるような場所にしたいと付けました。若者がチャレンジで何かできる、成長できる場にしたいですね。今年は、図書館としての活用もめざしています。

**【松本】** 実現できたら楽しいだろうとか、こういうことを叶えたい！というような事を体現できる場所にしたい。演劇の方がこの場所を利用された際に、寝るも食うも一緒にみんなの距離が近づき、公演がより良いものになったと言われました。今後も、気軽に使用でき、何かを叶える場所でありたいと思います。



▲あだーんの仲間たち  
左上：中澤さん 左下：松本さん  
右側：橋本 潤さん (幸雲南塾2期生)

平成27年度も受けましょう  
年に1度は「特定健診」！

集団健診申込受付中！ 6月8日(月)～7月17日(金)

今年度から**無料**で  
特定健診が受けられます！



特定健診は、加入されている健康保険が行うメタボリックシンドロームに重点をおいた基本的な健診です。メタボリックシンドロームの状態が進むと心筋梗塞や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病が起こりやすくなります。健診によって体の状態を知り、生活習慣病の予防、改善に役立てましょう。

40歳から74歳の雲南市国民健康保険加入者が対象です。詳しくは、「雲南市成人健診のしおり」をご覧ください。健康推進課 ☎0854-40-1045) まで問い合わせください。

受けてよかった！



Mさん(50代男性)

平成22年の特定健診の結果、メタボリックシンドロームと診断されたMさんの体験談

保健師から説明を受け、食事と運動のアドバイスを聞き、一緒に計画を立てた。「自分に負けたくないと思った！」週3日のウォーキングや食事を腹八分目にするなど…。これくらいならできそうだったと思ったが、開始した1ヵ月は苦しかった。でも、腹囲が徐々に減ってきて、だんだん楽しくなってきた。今では「楽しんでやるのが一番」と自分にあったプログラムを自己流で立て、続けている。1人でも多くの方にボクと同じ気持ちになって、健康増進につながってほしい。

※メタボリックシンドロームとは  
内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうちいずれか2つ以上をあわせもった状態のことです。

## スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー 쉬어가기 ounn なんでしょう (ちょっと一息)



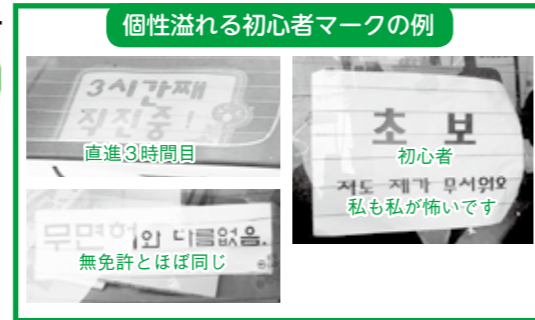
こんにちは、李在鎮です。

韓国の道路・免許・  
交通事情の巻

雲南市ではスイスイ？運転をしている僕ですが、時々韓国に戻ることがあっても韓国では運転は全くしません。なぜなら韓国での運転は雲南市とは比べ物にならないほど難しいからです。

まず、韓国は運転席が日本と逆です。お互いなかなか道を譲らず、車間距離がほとんどありません。妻は韓国で免許を取りましたが、(島根に来てから日本の免許に切り替えました)試験は17時半という超渋滞時間に行われ、誰も道を譲ってくれないので車線変更ができず、不合格になっていました。「仮免中」と貼ってある教習所の車に乗り、制限速度を守って走っていると、後ろからクラクションをガンガン鳴らされ、猛スピードで追い抜かれたそうです。ちなみに韓国では初心者マークはなく、それぞれが勝手に作ります。(右上図参照)

また、ソウルには踏切がほとんどないので教習所では



踏切の練習がありません。僕も雲南市へ来てから踏切練習を何度もしました。他に違いといえば、韓国にはバス専用道路があり、一般車が走ると罰金を取られます。ソウルの最大車線数は12(片側6車線)ですが、その割に青信号の時間が短いですし、車も待つてはくれないので、急いで歩くことが必要です。とにかく人口密度の高いソウル。バスの運転手もせっかちで、降車時にノロノロしているとドアに挟まれます(妻が何度も経験していて、結構痛いそうですよ)。道が混んでいると、バイクも歩道を走って行きます。

こんな交通・道路事情ですが、地下鉄やバスも分かりやすいので、外国人でも簡単に利用できます(東京よりずっと簡単ですよ)。料金も安いので(地下鉄は初乗り130円ぐらいで、その後もそれ程運賃は上がりません。タクシーは基本料金が300円ほど)一日で観光やショッピングなど思い切り楽しめます。

研究所では、平成21年から「腰痛・ひざ痛予防の運動キャンペーン」と称し、無作為に選んだモデル地区全体に対して運動の普及を行うことで(のぼりやポスター掲示、音声放送など)、実際に運動する住民を増やせるか検証する取り組みを地区の方々と一緒に進めてきました。

## 実は難しい「運動普及」 こげなことしとーます 95 研究所 ounn

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所ounnの活動についてお知らせします！

これまでの検証の結果、取り組みから1年程度で、腰痛やひざ痛の軽減・予防に運動が有効であることを理解する人が増え、3年を経過したころから実際に運動に取り組み人が増え始める、という効果が確認できました。また、この間にモデル地区では、交流センターや運動普及ポラテティアを中心とするオリジナル体操の普及や、歩行イベントなど、独自の取り組みが実施されました。これまでの取り組みとその検証を通して、身体活動に取り組み人を地域全体で増やすためには、地域の皆さんとともに、健康に効果的な運動を粘り強く普及していくことが重要であるとわかってきました。

運動する人が増えてきた！



交流センターに設置したのぼり

これらの取り組みの成果は、学会論文発表などで発信していく予定です。当市独自の知見として、今後この成果を市の健康づくり・介護予防の取り組みに活かしたいと考えています。

身体教育医学研究所ounn  
☎0854-4919050





# 市役所からのお知らせ

**おめでとう**  
おめでとうございます

**◎叙位**  
従六位  
地方自治功勞により  
故板持弘義さん（木次町）

**◎島根県防犯功勞団体表彰**  
八日市地域づくりの会見守り隊（会長 布野良男さん）

**◎雲南市**  
防犯カメラ  
木次ライオンズクラブ

**◎木次中学校**  
冷水器  
木次ライオンズクラブ

**◎大東図書館**  
図書カード  
しましん大東青友会

**◎ふるさと納税**  
堀江伸子さん（大阪府大阪市）  
岡田登さん（兵庫県姫路市）  
石橋悟さん（兵庫県芦屋市）

**地域包括支援センター**  
☎0854・40・1043

地域包括支援センターでは、「認知症になってもその人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」をめざし、4月から認知症地域支援推進員を配置しました。認知症地域支援推進員は、もの忘れ症状のある方やその家族に、電話や訪問等によって必要なサービスの利用に関する専門的な相談・助言を行います。また、医療機関の受診につながる方、介護サービスの利用が困難な方を

社会教育課 ☎0854-40-1073  
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です  
**7月19日**  
**うんなん家庭の日**

**まちづくり懇談会**

**情報政策課**  
☎0854・40・1015  
市民の皆さんと行政の協働による「新しい日本のふるさとづくり」をめざすため、市長との懇談を希望する団体と共催で「まちづくり懇談会」を開催します。

**◎募集団体**  
市内に本拠地を置き、市内で活動する団体で、雲南市のまちづくりについて市長との懇談を希望する団体。

**【開催日時・場所】**  
6月からの申し込みより順次開催します。  
会場は、原則主催団体で確保してください。

**【テーマ】**  
特定のテーマは設定せず、市長とまちづくりについて、自由に意見交換を行います。なお、陳情・要望を目的とし

**雲南市戦没者追悼式**

**健康福祉総務課**  
☎0854・40・1041

必要な機関へつなぐ支援を行います。  
お気軽に地域包括支援センターに相談ください。

**【日時】** 7月17日（金）  
13時30分から14時30分まで  
**【会場】** 加茂文化ホール ラメール  
**【主催】** 雲南市、雲南市社会福祉協議会

**【雲南市遺族会主催事業】**  
●雲南市遺族会功勞者表彰式（追悼式典終了後）  
**【共催事業】**  
●戦没者追悼式アトラクション  
『奇跡のヤシの実』物語  
朗読と音楽で物語を紡ぐ

**【日時】** 7月17日（金）  
14時45分から15時15分まで  
（表彰式終了後）  
**【出演】** わくわくお話し隊  
●「終戦70年記念事業」ハーモニカ・アンサンブル・平

**住宅耐震化の出前講座**

**都市建築課**  
☎0854・40・1065  
雲南市では、住宅の耐震化について学ぶ出前講座を募集しています。地域の一級建築士等である専門家と一緒に同じ、地震による建物倒壊のメカニズムや地震に備えるための知識・対策を説明したり、

たものは除きます。  
**【申し込み】**  
各総合センター自治振興課へ申し込みください。

**アメリカ国際交流員による料理教室**  
雲南市国際交流員のダニエル・プロドリックと一緒においしいハンバーガーを作しましょう！

**【と き】** 8月1日（土）  
10:30～13:00  
**【場 所】** 加茂健康福祉センター  
かもてらす  
**【内 容】** ダニエルオリジナルバーガー、オニオンバーガー  
**【参加費】** 800円  
**【対 象】** 原則として高校生以上の雲南市民の方（中学生以下の方は保護者同伴）  
**【募集定員】** 20人  
**【締 切】** 7月24日（金）  
**【問い合わせ】** 地域振興課 ☎0854-40-1013



実例や模型を使ってどのような住宅が危険なのか説明・演習を行います。自治会単位などのグループで随時募集しています。また、他の防災関係の出前講座との組み合わせもできますので、まずはお気軽に問い合わせください。

**和コンサート**  
**【日時】** 7月14日（火）  
開場・13時30分  
開演・14時

**【演奏】** The who-hoo  
**【入場料】** 500円

●平和展示会「語り伝えたい戦中戦後のくらし」（東京昭和館貸出し資料展示、原爆の惨状を伝える写真パネル、硫黄島遺骨帰還事業写真、雲南地域の戦時遺品、当時の家族写真等）

**【日時】** 7月13日（月）から7月17日（金）まで  
9時から16時まで  
**【問い合わせ】**  
健康福祉総務課  
☎0854・40・1041

**雲南市遺族会事務局**  
☎0854・43・5936

**社会教育課**  
☎0854・40・1073  
今年度は、広島・長崎被爆70年に当たります。  
永井記念館では啓発事業の一環として、7月から8月までの間、入館料を無料にします。多くの方に気軽に来館してもらい博士の平和への願

**だんだんタフシー**  
（デマンド型乗合タクシー）  
を利用される方へ

**社会教育課**  
☎0854・40・1073  
今年度も「ふるさと雲南キョロキョロ探検パスポート事業」を実施します。  
夏休みには、市民バスやだんだんタクシー、吉田地域予約型バスを子どもたちが利用します。

普段から利用している皆さんは、早めの予約を入れる等協力をお願いします。

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



**ふるさと雲南**  
**キヨロキヨロ探検**  
**バスポート事業**

☎0854・40・1073

今年も、夏休み小・中学生が市民バス・だんだんタクシー（デマンド型乗合タクシー）・吉田地域予約（デマンド）型バスに自由に乗ることができ、バスポート制度「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート事業」を実施します。



市民バスを利用する子どもたち

子どもたちが慣れない市民バスやだんだんタクシー・吉田地域予約型バスに乗り、様々なところへ出掛けますので、温かい目で見守ってください。

【利用期間】7月18日（土）から8月31日（月）まで

【対象】雲南市内の小・中学生

【連絡・問い合わせ先】  
 公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センター  
 ☎0852・248165

**単独浄化槽は**  
**定期点検が必要です**

☎0854・42・9673

浄化槽は、管理者自ら責任をもって維持管理（保守点検・清掃）を行わなければなりません。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。なお、法定検査は有料です。

【法定検査】2種類  
 ①浄化槽を設置後、使い始めて3～8カ月以内に1回受ける検査  
 ②①の検査以降、毎年1回受ける定期検査

島根県では、指定検査機関である公益社団法人島根県浄化槽普及管理センターから浄化槽管理者に対して受検案内を行っています。

**再生可能エネルギー**  
**による地域活性化支援**

☎0852・22・6713

島根県では、自治会等による再生可能エネルギーを活用した地域活性化の取り組みを支援します。

【対象事業者】

県内の自治会、特定非営利活動法人、商店街振興組合など

【補助金交付額（申請団体当たり）】

①売電を行う場合  
 対象経費の合計額を一定の条件により借入れるものとなして算定した借入利率の合計額に相当する額（上限150万円）

②電力の自家消費を行う場合  
 対象経費の合計額の2分の1（上限100万円）

【補助対象経費】

再生可能エネルギー発電設備および附帯設備の設置費（原則50キロワット未満）

【申請手続き・申請時期】  
 12月までの毎月20日期限（翌月交付決定）

【その他留意事項】  
 ①交付決定後に着工すること  
 ②売電収入や発電電力を地域

**戦没者遺児による**  
**慰霊友好親善事業**

☎0854・40・1031

財団法人 島根県遺族連合会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。この事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪問し、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

**子育て応援パスポート中国5県相互利用開始** 【問】子ども政策課 ☎0854-40-1044

4月19日（日）より子育て応援パスポート（こころパスポート）で鳥取県、岡山県、広島県、山口県の子育て応援サービスを受けることができるようになりました。今後は、中国5県内の「ちゅうごくちほうれんけい協賛店ステッカー」か「こころパスポートデザインのマーク」がある店舗で利用できます。サービス内容等の詳しい内容は各県のホームページで確認ください。岡山県、広島県については、小学生以下のお子さんがある世帯が対象になりますのでご注意ください。



- 【交付要件】
- ①満18歳未満、もしくは満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでのお子さんが1人以上いる世帯
  - ②妊娠中の方がいる世帯（プレママ）
- 【交付窓口】  
 子ども政策課または各総合センター保健福祉課

活性化のために活用するよう申請方法等の詳細は、島根県ホームページ（http://www.pref.shimane.lg.jp/）を参照ください。

人権センター

☎0854・42・1767

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に「社会を明るくする運動」が展開されます。その一環として各女性会を中心に取組まれる「愛の図書募金」活動に協力をお願いします。

【実施期間】

7月1日（水）から8月31日（月）まで

大仁地区更生保護女性会

会長 白根三代子さん  
 三木 知子さん  
 大東支部理事長  
 加茂支部理事長  
 木次支部理事長  
 飯石地区更生保護女性会  
 会長 倉橋裕子さん  
 島根県更生保護女性連盟  
 （松江市保護観察所内）  
 ☎0852・21・3767

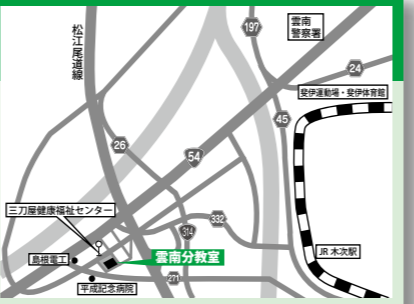
**7月の税金**

- ・固定資産税（第2期）
- ・国民健康保険料（第1期）
- ・後期高齢者医療保険料（第1期）

期限は **7月31日（金）**

**出雲養護学校雲南分教室の紹介**

島根県立出雲養護学校雲南分教室がこの4月、雲南市、飯南町、奥出雲町の子どもたちが自宅から通うことのできる学校として、三刀屋町に設置されました。校舎は、県産材を豊富に使って新たに建てられた木造の建物で、毎朝、木の香りがやさしく出迎えてくれます。



生徒たちの好きな本がたくさんある図書室や、空間をうまく活用した開放的で広い廊下は、分教室の自慢です。何もかもがーからのスタートであり、生徒たちと力を合わせて一つひとつ作り上げています。

これまで、NAGISAさん（モンゴルの楽器の馬頭琴奏者）を迎え、馬頭琴のコンサートをしたり、雲南市のチャレンジデーに参加するなど、地域の方との交流学習にも力を入れています。皆さんに気軽に来てもらえる親しみやすい学校をめざして取り組んでいますので、ぜひ雲南分教室にお越しください。お待ちしております。



校舎の外観

雲南分教室では、随時、学校見学・体験学習、教育相談を行っていますのでお気軽にお電話ください。※相談は無料で、秘密は厳守します。

【問】出雲養護学校雲南分教室 ☎0854-45-0388 担当：須山 千太郎  
 〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋 1212-32  
 詳細は、下記ホームページをご覧ください。  
<http://www.shimanet.ed.jp/izumoyougo/unnan-setumei.pdf>

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。





業務管理課

☎0854-40-1061

市営住宅空家入居者

【募集期間】7月6日(月)から7月13日(月)午後5時締切

【申し込み】島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入の上、募集期間中に公社へ直接提出してください。

【選考方法】選考により入居者を決定します。

【募集期間】随時募集

【申し込み】雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入の上、公社へ直接提出してください。

【選考方法】先着順により入居者を決定します。



農林振興課

☎0854-40-1051

農業委員会事務局

☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の申請が必要で、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要で、

【農用地区域とは】島根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

【農地転用とは】農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。

【転用】農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要で、

自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内)入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は雲南住宅管理事務所へ問い合わせください。

【問い合わせ】雲南住宅管理事務所 8時30分から19時まで (土・日・祝日は除く) ☎0854-47-7151



産業推進課

☎0854-40-1052

【日時・場所】7月22日(水) 13時から16時まで ハローワーク雲南

【対象者】15歳から概ね40歳まで

【日時・場所】7月22日(水) 13時から16時まで

【対象者】15歳から概ね40歳まで

しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江)

【問い合わせ】しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江) ☎0852-33-7710

【日時】第1回 8月21日(金) 13時から16時まで

【対象者】ひきこもり当事者(中学校卒業後の方)のいる家族

【内容】ひきこもりに関する知識や本人さんへの対応の工夫を学び、家族同士で語り合う「家族教室」を開催します。

【日時】第1回 8月21日(金) 13時から16時まで

【対象者】ひきこもり当事者(中学校卒業後の方)のいる家族

【内容】ひきこもりに関する知識や本人さんへの対応の工夫を学び、家族同士で語り合う「家族教室」を開催します。

長寿障がい福祉課

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

【対象者(介護を受ける方)】次の①～③のいずれかに該当し、かつ日常生活動作に介護を必要とする方。

【手当額・支払い】対象となる方を介護される方へお支払いします。

【受給資格の更新】受給資格は毎年8月1日に更新します。

【参加料】無料

【申込み】事前予約制

【申込締切】8月7日(金)

【問い合わせ・申し込み先】

重度障害者等介護手当

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

【対象者(介護を受ける方)】次の①～③のいずれかに該当し、かつ日常生活動作に介護を必要とする方。

【手当額・支払い】対象となる方を介護される方へお支払いします。

【受給資格の更新】受給資格は毎年8月1日に更新します。

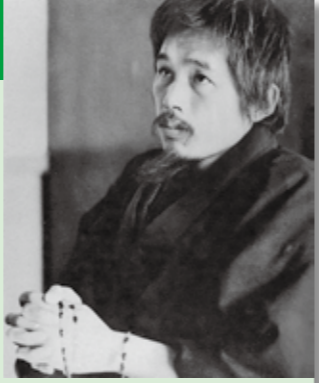
【参加料】無料

【申込み】事前予約制

【申込締切】8月7日(金)

【問い合わせ・申し込み先】

第25回永井隆平和賞 作品募集



三刀屋町多久和で幼少期を過ごした永井隆博士。放射線医学の研究と原子爆弾により白血病におかされながらも『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「如己愛人」

その「平和の使徒」永井隆博士の精神を21世紀を担う世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するため、下記のとおり永井隆平和賞の作品を募集します。

今年は戦後70年にあたる年です。いま一度、平和について考えてみませんか。

- 【募集内容】「愛」と「平和」に対する考えやメッセージを表現した作文および小論文
[小学校低学年(1~3年)の部] 作文 400字詰め原稿用紙3枚以内
[小学校高学年(4~6年)の部] 作文 400字詰め原稿用紙3枚以内
[中学生の部] 作文 400字詰め原稿用紙4枚以内
[高校生の部] 小論文 400字詰め原稿用紙4枚以内
[一般の部] 小論文 400字詰め原稿用紙5枚以内

- 【応募方法】①題名、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤性別、⑥年齢(児童・生徒は学校名、学年)、⑦電話番号、⑧部門名を明記して、作品と一緒に郵送してください。
【募集期間】7月1日(水)~7月31日(金) (当日必着)
【応募先】〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋199番地 永井隆記念館内
【発表式典】9月13日(日) 三刀屋文化体育館アスパル
【その他】詳しくは、社会教育課まで問い合わせください。



# 自衛官募集

【問】 総務課 ☎0854-40-1021

自衛隊島根地方協力本部 出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊島根 検索

自衛官募集HP

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。

詳しくは、ホームページ (http://www.mod.go.jp/pco/shimane) をご覧ください。

☆一般曹候補生(陸上・海上・航空自衛隊) ……陸上・海上・航空自衛隊の曹となる自衛官を養成する制度

■応募資格 平成28年4月1日現在 18歳以上27歳未満の方 ■応募期間 8月1日(土)～9月8日(火)

■1次試験 9月18日(金)～19日(土)のうち指定する1日 ■試験会場 松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎

☆航空学生(海上・航空自衛隊) ……海上・航空自衛隊のパイロット等を養成する制度

■応募資格 高卒(見込含)平成28年4月1日現在 18歳以上21歳未満の方

■応募期間 8月1日(土)～9月8日(火) ■1次試験 9月23日(水) ■試験会場 出雲合同庁舎

☆自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は1年9ヵ月、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

■応募資格 採用予定月の1日現在 18歳以上27歳未満の方

●男性の場合

■応募締切 (一 般) 9月10日(木)・(高校生)9月17日(木)

■採用試験 (一 般) 9月11日(金)～12日(土)のうち指定する1日 ■筆記試験・適性検査・作文 ※身体検査・口述試験含む

■試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地および出雲合同庁舎

(高校生) 9月18日(金)～19日(土) ■筆記試験・適性検査・作文

■試験会場 松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎

9月26日(土)～28日(月)の間の指定する1日 ■身体検査および口述試験

■試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地および出雲合同庁舎

●女性の場合

■応募期間 8月1日(土)～9月8日(火) ■採用試験 9月29日(火)

■試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地および出雲合同庁舎 ■筆記試験・適性検査・作文 ※身体検査・口述試験含む

※ただし、試験期日、場所等について、追加・変更される場合があります。

☆防衛大学校学生 ……将来、各自衛隊の幹部自衛官となる方(パイロット要員含む)を4年間の修業期間において養成する制度

■応募資格 高卒(見込含)平成28年4月1日現在 21歳未満の方

●総合選抜

■応募期間 9月5日(土)～9日(水) ■1次試験 9月26日(土) ■試験会場 防衛大学校

●推薦

■応募期間 9月5日(土)～9日(水) ■採用試験 9月26日(土)～27日(日) ■試験会場 防衛大学校

※成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を収め、学校長が推薦できる方

●一般(前期)

■応募期間 9月5日(土)～30日(水) ■1次試験 11月7日(土)～8日(日)

■試験会場 松江地方合同庁舎・浜田合同庁舎

☆防衛医科大学校医学科学生 ……将来、医師である幹部自衛官となる方を6年間の修業期間において養成する制度

■応募資格 高卒(見込みを含む)平成28年4月1日現在 21歳未満の方

■応募期間 9月5日(土)～30日(水) ■1次試験 10月31日(土)～11月1日(日) ■試験会場 松江地方合同庁舎

☆防衛医科大学校看護学科学科学生(自衛官候補看護学生) ……保健師・看護師である幹部自衛官を養成する制度

■応募資格 高卒(見込みを含む)21歳未満の方

■応募期間 9月5日(土)～30日(水) ■1次試験 10月17日(土) ■試験会場 出雲合同庁舎

☆説明会の開催について ……紹介した各種目の受験等に関する説明会を次のとおり予定しています。各種目に関して、担当が説明します。

説明種目等	説明会開催日時(予定)	実施場所(予定)
①自衛官・警察官(警察職員)・海上保安官 合同採用説明会	7月4日(土)13時30分～16時30分	①浜田合同庁舎(浜田市片庭町)
②防衛大学校説明会	7月5日(日)13時30分～16時30分	①松江地方合同庁舎(松江市向島町134-10)
③防衛医科大学校看護学科学科学生 (自衛官候補看護学生)	8月上旬	②松江地方合同庁舎(松江市向島町134-10)
④航空学生説明会	8月上旬	③松江地方合同庁舎(松江市向島町134-10)
		④航空自衛隊美保基地(境港市小篠津町2258)



総合対策交付金事業  
「ワイヤメッシュ設置  
事業」設置集落の募集

農林振興課  
☎0854-40-1051

農作物をイノシシ等の有害獣による被害から守るため、国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業を活用し、ワイヤメッシュの設置事業を実施します。

## 【事業内容】

雲南市鳥獣被害対策協議会でワイヤメッシュを一括購入し、設置を希望される集落が自力で設置、長期に渡り維持・管理をしていただく事業です。

## 【事業実施の前提条件】

- ・事業申請及び設置は集落単位
- ・1集落当りの受益農家は必ず3戸以上
- ・受益農家が営農できなくなった場合は、必ず集落で農作物の作付を継続すること。

## 【設置集落の選定方法】

申請件数が多数の場合は、被害状況を勘案し、設置集落を選定します。

## 【申込方法】

電話で集落名、代表者氏名、

連絡先を連絡してください。後日、申込集落を対象に事業説明会を実施します。

## 【申込締切】

7月17日(金)

## 【問い合わせ】

農林振興課または各総合センター事業管理課

## ○お詫びと訂正

6月号の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●うんなん日和 8ページ

(誤) さくらおろち湖ウォーク実行委員会(会長

足立 昭二さん)

(正) さくらおろち湖ウォーク実行委員会(委員長

土山 幸延さん)

●雲南市出前講座 5ページ

(誤) 18健脚度測定

身体教育医学研究所

F A X 45 1 7 0 5 0

T E L 45 1 9 0 5 0

(正) 18転倒予防のお話と実技

身体教育医学研究所

F A X 49 1 7 0 5 0

T E L 49 1 9 0 5 0

雲南市出前講座 5ページ

(誤) さくらおろち湖ウォーク実行委員会(会長

足立 昭二さん)

(正) さくらおろち湖ウォーク実行委員会(委員長

土山 幸延さん)

●雲南市出前講座 5ページ

(誤) 18健脚度測定

身体教育医学研究所

F A X 45 1 7 0 5 0

T E L 45 1 9 0 5 0

(正) 18転倒予防のお話と実技

身体教育医学研究所

F A X 49 1 7 0 5 0

T E L 49 1 9 0 5 0

# 雲南市税条例改正

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

地方税法等の改正に伴い、雲南市税条例の一部を改正しましたので、その主な内容をお知らせします。

## (1) 軽自動車税グリーン化特例(軽課)が導入されます

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに初回検査を受けた車両を取得した一定の環境性能を有する軽四輪等について、取得の翌年度分(平成28年度分)のみ燃費性能に応じて軽減する措置が新設されます。

区分		グリーン化特例(軽課)税率			新税率		
車種		(ア) 新税率の概ね75%軽減	(イ) 新税率の概ね50%軽減	(ウ) 新税率の概ね25%軽減	H27.4.1以降に初回検査を受けた車両		
車種区分	四輪以上	乗用	自家用	2,700円	5,400円	8,100円	10,800円
		乗用	営業用	1,800円	3,500円	5,200円	6,900円
	貨物	自家用	1,300円	2,500円	3,800円	5,000円	
		営業用	1,000円	1,900円	2,900円	3,800円	
	三輪		1,000円	2,000円	3,000円	3,900円	
雪上車		800円	1,500円	2,300円	3,000円		

- (ア) 電気自動車、天然ガス自動車  
 (イ) 乗用:平成17年排出ガス基準75%低減(★★★★)かつ平成32年度燃費基準+20%達成車  
 貨物:平成17年排出ガス基準75%低減(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+35%達成車  
 (ウ) 乗用:平成17年排出ガス基準75%低減(★★★★)かつ平成32年度燃費基準達成車  
 貨物:平成17年排出ガス基準75%低減(★★★★)かつ平成27年度燃費基準+15%達成車

## (2) 個人住民税における住宅ローン控除制度の適用期限が延長されます

住宅ローン控除適用者が、所得税から控除しきれなかった額を翌年度の個人住民税から控除する適用期限が平成31年6月30日まで延長されます。

## (3) 市たばこ税の特例税率が廃止されます

平成28年4月1日より旧3級品の製造たばこに係るたばこ税の特例税率が廃止されますが、激変緩和等の観点から、平成28年4月1日から平成31年4月1日までに、4段階で税率を上げる経過措置が設けられます。これに伴い、旧3級品のたばこの販売価格が変更されることが想定されますので承知おきください。なお、価格等詳細については決まり次第お知らせします。



# 国民健康保険に加入の皆さんへ

【問】 市民生活課 ☎0854-40-1031

## ■国民健康保険料決定通知書を7月中旬に世帯主あてに送付します

国民健康保険料は国保加入者がいる世帯の世帯主に対して賦課されます。  
平成27年度の国民健康保険料の年額を7月に賦課決定し、決定通知書を7月中旬に該当の世帯主あてに送付します。  
保険料は7月から来年3月までの9期に分けて納付していただきます。

## ■保険料納付書

納付書払いの方は、決定通知書に9枚（9期分）全ての納付書を同封して送付します。  
各納期限に注意の上、納付いただくようお願いいたします。

## ■本人の都合によらない離職者（非自発的離職者）の国民健康保険料の軽減制度

倒産や解雇、雇い止めなど本人の意思によらない離職（非自発的離職）者に対して、国民健康保険料が軽減されます。  
該当する場合は、市民生活課または各総合センターで手続きをされるように案内をします。

### 1. 軽減の内容

- ・ 国保料の計算に用いる前年の所得（ただし給与所得のみ）を、該当者の方については30/100したものに置き換えて計算します。
  - ・ 軽減期間は、離職の翌日からその翌年度の末までの間です（最長2ヵ年分）。
- ※同一世帯の、他の国保加入者については通常どおりの取り扱いとなります。

### 2. 軽減対象となる離職者の条件

次のいずれの条件も満たす方が対象です。

- (1) 離職日時点で65歳未満である方
- (2) 雇用保険の受給資格を有する（もしくは有していた）方
- (3) 雇用保険受給資格者証の離職理由の番号が次の方 ⇒11、12、21、22、23、31、32、33、34

### 3. 届出に必要なもの

- (1) 雇用保険受給資格者証（離職事由の確認のため）

※既に雇用保険の受給期間を終え、証が手元にない場合はハローワークにおいて再交付を受けてください。また、事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをお奨めします。

- (2) 印鑑

雇用保険受給資格者証		040
1. 支給番号 32000-09-012345-6	2. 氏名 ウシナン ハナコ	
3. 被保険者番号 5031-0123456-7	4. 性別 女	5. 離職時年齢 40
	6. 生年月日 3-500131	7. 求職番号 8645321
8. 住所または居所 香南市木次町木次1013-1		
9. 支払方法（記号（口座）番号-金融機関名-支店名） 〇〇銀行 〇〇支店		
10. 資格取得年月日 140401	11. 離職年月日 260331	12. 離職理由 11
13. 60歳到達時賃金日額 7,888	14. 離職時賃金日額 7,888	15. 給付制限
16. 求職申込年月日 260423	17. 認定日 3期-火	18. 受給期間満了年月日 270331
19. 基本手当日額 5,213	20. 所定給付日数 210	21. 通算被保険者期間 120000

<減免対象の離職年月日>  
平成26年3月31日以降の日付が対象

<減免対象の番号>  
11、12、21、22、23、31、32、33、34

## ■限度額適用・標準負担額減額認定証の更新

現在お使いの「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は7月31日（金）までです。8月以降続けて使用される場合は、市民生活課または各総合センターで申請してください。

## ■国民健康保険高齢受給者証

国民健康保険に加入していただける70歳以上75歳未満の方には、国民健康保険高齢受給者証が交付されます。

現在お持ちの受給者証の有効期限は7月31日（金）までです。

8月1日（土）からの受給者証は昨年の所得で再判定し、7月末に発送します。

## ■平成27年度からの国民健康保険制度改正

### ①保険料限度額の変更

これまでの国民健康保険料の限度額は、81万円（介護分対象外の世帯は67万円）でしたが、国の制度改正により平成27年度から85万円（介護分対象外の世帯は69万円）に変更になります。

### ②低所得者に係る保険料軽減の変更

保険料（均等割・平等割）の軽減が見直され、平成27年度から世帯の軽減判定所得額が次のとおり変更になり、支給範囲が拡充されます。

	変更後（平成27年4月以降）	変更前（平成26年度以前）
7割軽減基準額	変更なし	世帯の所得が33万円
5割軽減基準額	33万円 + (26万円 × 被保険者数)	33万円 + (24.5万円 × 被保険者数)
2割軽減基準額	33万円 + (47万円 × 被保険者数)	33万円 + (45万円 × 被保険者数)

※軽減判定所得額には、被保険者全員の所得に加えて、国民健康保険に加入していない世帯主の所得も含まれます。  
また、軽減は4月1日現在の世帯構成により判定されます。

# 後期高齢者医療に加入の皆さんへ

【問】 市民生活課 ☎0854-40-1031

## 【保険証の更新】

75歳以上の方（65歳以上で島根県後期高齢者医療広域連合が障がい認定した方を含む）が現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証（桃色）の有効期限は、7月31日（金）までです。

①8月1日以降使用できる被保険者証「りんどう（紫色）」は、7月末までに簡易書留で郵送します。

②平成26年中の所得の状況等により、医療機関で負担いただく割合が8月から変更になることがあります。被保険者証に記載されている自己負担割合（「1割」または「3割」）を確認ください。

## 【「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新方法が変更になります】

住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「被保険者証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証（以下「減額認定証」という。）を提示されると、医療費や入院時の食事代等が減額されます。

「減額認定証」の有効期限は7月31日（金）までとなっており、8月以降の減額認定証の交付を受けるためには、これまででは毎年更新申請の手続きが必要でした。

8月からは「減額認定証」の更新方法が以下のとおり変更となります。

### ●前年度の「減額認定証」をお持ちの方で、新年度も引き続き住民税非課税世帯の方

⇒7月中旬に新しい「減額認定証」を郵送しますので、申請手続きが不要になります。

### ●前年度の「減額認定証」を持っておられなかった方で、新年度が住民税非課税世帯の方

⇒これまでどおりの申請手続きが必要です。市民生活課または各総合センターで手続きをしてください。

## 【「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の送付】

7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」をお送りします。平成27年度に納めていただく後期高齢者医療の保険料額や納付方法が記載してありますので、確認ください。

## 【後期高齢者医療保険料の支払方法】

年金天引きの方は申し出により口座振替に変更できます。

（変更方法）

(1) まず、「口座振替」の手続きを金融機関窓口で行ってください。

(2) 次に、納付方法変更の手続きを債権管理対策課または各総合センターで行ってください。その際、口座振替依頼書本人控え用を持参ください。

※7月31日までに申し出いただきますと、10月分以降の年金からの天引きを中止する手続きを行います。後日、納期等を通知書でお知らせしますので確認ください。

※口座振替にされた場合、その社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税額や住民税額が少なくなる場合があります。

## 【平成27年度保険料の軽減】

平成27年度の保険料軽減措置は以下のとおりです。「保険料額決定通知書」に軽減額等が記載してありますので、確認ください。

### <均等割額の軽減>

次に該当する世帯の被保険者は、均等割額43,440円から次の額が軽減されます。

世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額（平成26年中の収入・所得）の合計額・条件等	均等割軽減額	均等割軽減の割合
33万円以下で世帯内の被保険者がすべて年金収入80万円以下（他に所得がない）の場合	39,096円	9割
33万円以下（上記以外の場合）	36,924円	8.5割
33万円 + (26万円 × 被保険者数) 以下	21,720円	5割
33万円 + (47万円 × 被保険者数) 以下	8,688円	2割
75歳の誕生日の前日まで、会社の健康保険等（ただし国民健康保険組合を除く）の被扶養者であった方	39,096円	9割

均等割額は、被保険者一人ひとりに均等に負担をお願いするものですが、世帯主や同じ世帯の被保険者の方の所得の合計が一定の額に届かない場合には、その水準にあわせた割合で保険料均等割額が軽減されます。

### <所得割額の軽減>（所得割額＝賦課のもととなる所得金額×8.53%）

平成26年中の所得金額から33万円を引いた金額が58万円（年金収入のみの方の場合その収入が211万円程度）以下の方は、所得割額が半額になります。

※平成26年中の所得金額が33万円以下の方は、本来所得割がかかりませんので、この軽減の適用はありません。



## 7月の健診・教室など

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	1日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	6日(月)	
加茂子育て支援センター	13日(月)	
地域福祉センターおおぎ	30日(木)	
木次子育て支援センター	31日(金)	

◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	31日(金)	10:00～

◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	21日(火)	9:30～

◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	25日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
吉田ふる里センター	2日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	
大東地域交流センター	14日(火)	
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	21日(火)	
三刀屋健康福祉センター	29日(水)	

◆胃がん検診(要予約) 受付時間		
日登交流センター	1日(水)	8:30～11:00
吉田健康福祉センター	2日(木)	8:30～11:00
西日登交流センター	3日(金)	8:30～11:00
大東健康福祉センター	8日(水)	8:30～11:00 13:00～14:00
掛合好老センター	28日(火)	8:30～11:00 13:00～14:00

◆結核・肺がん検診		
三刀屋町	21日(火)、22日(水)、23日(木)	

詳しくは、「平成27年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。

◆乳がん検診(要予約)		
加茂健康福祉センター	9日(木)	9:00～12:00
木次健康福祉センター	17日(金)	9:00～12:00 13:30～16:00
大東健康福祉センター	23日(木)	9:00～12:00 13:30～16:00
三刀屋文化体育館アスパル	24日(金)	9:00～12:00 14:00～15:00
三刀屋文化体育館アスパル ※国保加入者またはクーポン対象者のみ	26日(日)	9:00～12:00 13:00～15:00
	27日(月)	9:00～12:00 13:00～15:00

詳しくは、「平成27年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。

◆スピード特定健康診査(要予約) 受付時間		
三刀屋文化体育館アスパル	26日(日)	9:00～10:30 13:00～14:00
	27日(月)	9:00～10:30 13:00～14:00

◆休日がん検診(要予約) (子宮頸がん、乳がん)		
大東地域交流センター	4日(土)	9:00～11:30 13:30～15:30

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	9日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	23日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	15日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	30日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター ☎40-1043				
こころの健康&もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		9日(木) 23日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(水)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
難病サロン	しまね難病相談支援センター	23日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510				
アルコールによる困りごと相談		27日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
(自死遺族/分かち合い) 自助グループたいたい-ぼちぼちの集い	チェリヴァホール 3階(小会議室)	28日(火)	13:00～15:00	
【問】健康推進課 ☎40-1045				

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031				
	実施日	時間	会場名	
木次	14日(火)	9:00～11:15	雲南消防本部・雲南消防署	
		12:00～13:00	木次乳業(有)	
		14:30～17:00	雲南市役所本庁舎	

## ぜんじろうコメディフェスティバル

**とき** 7月10日(金) 20:00開演、11日(土) 14:00開演  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fロビー)  
**入場料** 一般2,000円、高校生以下500円  
 吉本興業所属のコメディアン・ぜんじろうが“大人が本気で笑える”スタンダップコメディをお届けします。  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

**ご縁結びしめ縄ライド**  
**とき** 8月2日(日) 9:00～16:30  
**参加料** 大人6,500円、小人5,000円  
**募集人数** 限定200名  
**※申込期限** 7月21日(火)

飯南町を出発し、サイクリングガイドやサポートカーのアシストのもと「ミニしめ縄づくり」の体験やご当地グルメを堪能しながら、のんびり国道54号線を下っていき、ご縁結びの聖地「出雲大社」をめざすサイクリングイベントです。

【問】特定非営利活動法人  
 しまねMICE推進協議会  
 ☎0852-60-0822



## 7月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(おおぞら保育園2階)	子育て教室「水遊びをしよう」(おおぞら保育園学童棟)	2日(木)	9:30～11:30
	子育て相談	10日(金)、24日(金)	10:00～16:00
	赤ちゃん教室(水遊び/パンパシヤ・離乳食試食)(おおぞら保育園学童棟)	14日(火)	9:30～11:30
福祉センターおおぎ	育児相談	30日(木)	9:30～11:00
子育てサロン			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
よちよち(元久野幼稚園)		4日(土)	9:30～11:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		6日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		9日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		10日(金)	9:30～11:30
地域サークル			
おおぎっこサークル(大東健康福祉センター)	七夕会	7日(火)	9:30～11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
おおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ先	大東保育園 ☎43-6132	かもめ保育園 ☎43-5028	
	おおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500	地域福祉センターおおぎ ☎43-5610	

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(片栗粉であそぼう)	1日(水)	10:00～(1時間程度)
	お茶会	3日(金)	10:00～12:00
	たんぼひろば(七夕会)	8日(水)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば(怪獣の対応などの話・日赤)	15日(水)	10:00～(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	2日(木)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	9日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	13日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	16日(木)	10:00～(※要予約)
	アレルギー対応食教室	23日(木)	10:00～(※要予約)
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	24日(金)	10:00～11:30
問い合わせ先	加茂子育て支援センター ☎49-8355		
	加茂交流センター ☎49-8380		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	誕生会(7、8月同時開催)	3日(金)	10:30～(誕生児は要予約)
	ママカフェ(定員7人)	7日(火)	10:00～(※要予約)
	おはなし会	10日(金)	10:30～
	夏のおたのしみ会	16日(木)	10:30～(※要予約)
	ミュージックケア(1歳半以上)	17日(金)	10:00～(※要予約)
出前保育			
西日登交流センター		8日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3～7ヵ月)	14日(火)	10:00～(※要予約)
センター	育児相談、妊婦サロン	31日(金)	9:30～11:00受付
社協子育てサロン(にこにこクラブ)(参加費 一家族100円)			
日登交流センター		15日(水)	10:00～
高齢者コミュニティセンター		22日(水)	10:00～
問い合わせ先	木次子育て支援センター ☎42-2030		
	雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場(水遊び)	2日(木)	10:00～11:00
	育児相談	6日(月)	9:30～11:00
	赤ちゃん広場(水遊び)	10日(金)	10:00～11:00
		13日(月)	10:00～11:00
	あそぼう広場(プール遊び)	16日(木)	10:00～11:00
問い合わせ先	三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		2日(木)	9:30～11:30
田井保育所		22日(水)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター ベビーマッサージ		15日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	吉田保育所 ☎74-0330	田井保育所 ☎75-0201	
	雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	8日(水)・15日(水)・22日(水)・29日(水)	9:00～11:00
	昼食試食会	15日(水)(要予約・メ切8日)	11:00～12:00
	夢の子夏祭り	25日(土)(要予約)	未定
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日	1日(水)	9:30～11:00
	お話の日	3日(金)	10:30～11:00
好老センター	七夕会	9日(水)(要予約・メ切2日)	9:30～11:00
入間交流センター	入間地区交流会	30日(水)(要予約・メ切23日)	9:30～12:00
問い合わせ先	子育て支援センター ☎080-2909-4713		
	かけや夢の子園 ☎62-9900		

## 図書館だより

市立図書室の利用案内		
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)		
電話: (0854) 45-2239		
開館時間: 9:00～17:00		
休館日: 毎週月曜日、21日(火) ※20日(月)は開館		
おはなし会: 4日(土) 10:00～10:30 7日(火)、14日(火)、28日(火) 15:30～16:00		
吉田図書室(吉田交流センター内)		
電話: (0854) 74-0219		
開館時間: 9:00～17:00		
休館日: 毎週日曜日、祝日		
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)		
電話: (0854) 62-0189		
開館時間: 9:00～17:00		
休館日: 毎週日曜日、祝日		

大東図書館 ☎0854-43-6131	
7月の休館日	
毎週金曜日、20日(月・祝)、月末整理休館: 8月1日(土)	
イベント案内	
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～(20日は除く) (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)	
☆おりがみ教室 11日(土) 10:00～ 会場: 大東市民体育館 事前申し込みが必要	

木次図書館 ☎0854-42-1021	
7月の休館日	
毎週月曜日、振替休館: 21日(火)、月末整理休館: 31日(金)	
イベント案内	
☆おはなしレストラン 19日(日) 10:20～	
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～	

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
7月の休館日	
毎週木曜日、20日(月・祝)、月末整理休館: 31日(金)	

大東・加茂図書館 合同企画★	
『夏休みスタンプラリー』開催!	
期間: 7/18(土)～8/30(日)	
夏休みは図書館に行つてスタンプを集めよう! 詳しくは館内に設置しているチラシをご覧ください。	

新着の本(抄)

▼大島里美「花燃ゆ①②」▼井上荒野「レストランアモーレ」▼加藤廣「利休の闇」▼北村薫「太宰治の辞書」▼北 夏樹「狐さんの恋活」▼京極夏彦「鬼談」▼澤田瞳子「若冲」▼鈴木光司「樹海」▼田村大和「酔ひもせず」▼葉室麟「山月庵茶会記」▼宮本 輝「田園発着行き自転車④⑤」▼渡辺淳子「東京近江寮食堂」▼碧野 圭「書店ガール④」▼あさのあつこ「燦⑥」▼大崎 誠「梢」▼プリティが多すぎる▼西村京太郎「[ななつ星] 秘録作戦(十津川警部シリーズ)」▼白川純子「下鴨アンティーク」▼朝比奈あすか「天使はここに」▼ロビン・スローン「ペナンブラ氏の24時間書店」▼ジョエル・ディケール「ハリウッドパート事件④⑤」▼安西水丸「東京美女散歩」▼荒 美有紀「手のひらから広がる未来」▼相田 洋「わが母最後のたたいい 介護3000日の真実」▼大胡田 誠「全盲の僕が弁護士になった理由」▼カープス川柳大賞実行委員会「サヨナラ脂肪川柳」▼岬 汐音「おかえり! 私のおっぱい」▼山陰の神々刊行会「神々と出会う旅」▼原 武史「皇后考」▼久米忠史「奨学金借りる? 借りない? 見極めガイド」▼山内道雄「未来を変えた島の学校」▼宮尾益知監修「女性のアスペルガー症候群」▼岡崎あや「[リハビリ]患者を支える人のための本」▼功刀 浩「うつ病の毎日ごはん」▼鶴岡睦子監修「手ぬいでちょこっと洋服お直し サイズアップ編」▼錦織 圭「頂点への道」▼秋本敦一「[ばんざい] またね」



# INFORMATION

## キラキラ雲南文化カレッジハーモニカ教室 第3回 交流発表会

**とき** 7月4日(土) 12:30開場、13:00開演  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(3F大会議室)  
**入場料** 一般200円、高校生以下無料  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155



## 雲見の滝 滝開き

**とき** 7月5日(日)  
10:00～

**ところ** 雲見滝神社付近(三刀屋町多久和)  
 観光の安全を祈る「雲見の滝」の滝開き  
**【問】** 三刀屋総合センター ☎0854-45-2113



## きすき夏祭り

**とき** 7月20日(月・祝)  
**ところ** 斐伊川河川敷、  
 木次町商店街など  
 18:00～ 歩行者天国  
 20:00(予定)～打上花火  
 神楽上演など各種  
 イベント開催

**【問】** きすき夏祭り実行委員会(雲南市商工会木次支所内)  
 ☎0854-42-1025  
 木次総合センター ☎0854-40-1082

## 三刀屋天満宮夏祭り

**とき** 7月25日(土) 19:00～  
**ところ** 三刀屋町商店街  
 お神輿渡御、子ども神輿、花火大会など  
**【問】** 三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

## 雲南広域福祉会

## 15'ふれあいまつり

**とき** 7月26日(日) 10:30～14:00  
**ところ** 三刀屋町古城45-6(しゃぼん玉工房、パレット)  
**催し物** ステージイベント、模擬店、体験コーナー、  
 展示コーナー、バザー、大抽選会など  
**【問】** 雲南広域福祉会(地域活動支援センターパレット)  
 ☎0854-45-0020

## 第21回 雲南バンドフェスティバル

**とき** 7月12日(日) 12:30開場、13:00開演  
**ところ** 加茂文化ホールラメール(大ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】一般1,000円、高校生以下500円(当日各200円増)  
**【問】** ラメール ☎0854-49-8500

## 幸雲南塾2015 / ラボアカデミー第2回

**とき** 7月18日(土) 15:00～18:00  
**ところ** 旧久野幼稚園(大東町上久野30-4)  
**講師** 友廣裕一さん(一般社団法人つむぎや代表)  
**一般聴講料** 500円(交流会参加費は別途)  
**【問】** 政策推進課 ☎0854-40-1011

## チェリヴァシアター LIVE 三刀屋高校演劇部「椰子の実とオニヤンマ」

脚本: 亀尾佳宏

**とき** 7月18日(土) 14:00、19日(日) 10:00、14:00  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)  
**入場料** 無料  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## 第40回雲南地区消防団操法大会

8月9日(日)の鳥根県消防操法大会に出場する分団が、日ごろの練習の成果を披露します。ぜひ応援にお越しく下さい。

**とき** 7月19日(日) 9:00～  
**ところ** 斐伊川河川敷(里熊大橋上流西側)  
**<出場隊>**

加茂方面隊加茂南分団(小型ポンプの部)  
 吉田方面隊町分団(ポンプ車の部)  
 掛合方面隊入間分団(小型ポンプの部)

**【問】** 危機管理室 ☎0854-40-1027



## 二十三夜祭

**とき** 7月23日(木)  
19:00～

**ところ** 加茂町連坦地内  
 雲南一の花火大会!今年も8号玉を含めた2,000発をドッカ〜と打ち上げます☆  
 神輿・左義長行列、花火からのブルームーンLIVEで最高潮(^o^)  
 ビアガーデンも盛り上がります!

**今年もフォトコンテストやります!**

**【問】** 二十三夜祭実行委員会

(雲南市商工会加茂支所内) ☎0854-49-7227

●市報うんなん No.128 2015年7月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口 40,751人 (-35人)

♂ 男性 19,535人 (-22人)

♀ 女性 21,216人 (-13人)

🏠 世帯数 13,845世帯 (+5世帯)

平成27年6月1日現在(先月比)